

労働力調査（詳細集計）平成30年（2018年）1～3月期平均（速報）

平成30年（2018年）1～3月期から、未活用労働指標の作成を開始したことに伴い、就業状態を未活用労働を含む区分に変更しました。そのため、「非労働力人口」等の定義は、平成29年（2017年）10～12月期までとは異なります。詳しくは12ページを御参照ください。

～ 結果のポイント ～

1 役員を除く雇用者 5540 万人のうち、正規の職員・従業員は、前年同期に比べ 38 万人増加し、3423 万人。非正規の職員・従業員は 100 万人増加し、2117 万人。

非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についての主な理由をみると、男女共に「自分の都合のよい時間に働きたいから」が最も多く、男性は前年同期に比べ 14 万人増加、女性は 52 万人増加

- ・ 現職の雇用形態についての主な理由で多いものをみると、

男性（非正規の職員・従業員 670 万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 172 万人（27.7%）と、14 万人増加

「正規の職員・従業員の仕事がないから」・・・ 130 万人（20.9%）と、1 万人減少

女性（非正規の職員・従業員 1447 万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 427 万人（30.9%）と、52 万人増加

「家計の補助・学費等を得たいから」・・・ 315 万人（22.8%）と、14 万人減少

2 失業者 184 万人のうち、失業期間が「1年以上」の者は 59 万人

- ・ 失業者を失業期間別にみると、

「3か月未満」・・・ 71 万人で 39.4%

「3か月以上」・・・ 109 万人で 60.6%

うち「1年以上」・・・ 59 万人で 32.8%

注) 「失業者」とは、就業しておらず、1か月以内に求職活動を行っており、すぐに就業できる者

3 非労働力人口 4315 万人のうち、就業希望者は 337 万人。

就業希望者のうち、就業可能非求職者は 35 万人

- ・ 就業希望者（337 万人）及び就業可能非求職者（35 万人）を男女別にみると、

「就業希望者」

うち「就業可能非求職者」

男性・・・ 93 万人

男性・・・ 14 万人

女性・・・ 244 万人

女性・・・ 20 万人

- ・ 就業希望者（337 万人）のうち、非求職の理由を「出産・育児のため」とした者は 81 万人。

「介護・看護のため」とした者は 25 万人

注) 1. 「就業希望者」とは、就業を希望しているが、「適当な仕事がありそうにない」などの理由により求職活動をしていない者

2. 「就業可能非求職者」とは、就業希望者のうち、仕事があればすぐに就業できる者

- 4 追加就労希望就業者は177万人。男性は44万人、女性は133万人。
 潜在労働力人口は37万人。男性は15万人、女性は22万人。
 最も包括的に未活用労働を捉えた未活用労働指標4（LU4）は5.9%。男性は4.3%、女性は7.8%

注) 1. 「追加就労希望就業者」とは、就業時間が週35時間未満の就業者のうち、就業時間の追加を希望しており、追加できる者
 2. 「潜在労働力人口」とは、就業者でも失業者でもない者のうち、
 ・1か月以内に求職活動を行っており、すぐではないが、2週間以内に就業できる者（拡張求職者）
 ・1か月以内に求職活動を行っていないが、就業を希望しており、すぐに就業できる者（就業可能非求職者）

- 未活用労働指標を男女別にみると以下のとおり

	(%)					
	未活用労働指標1 (LU1)	未活用労働指標2 (LU2)	未活用労働指標3 (LU3)	未活用労働指標4 (LU4)	未活用労働補助指標1	未活用労働補助指標2
男女計	2.7	5.3	3.3	5.9	0.7	2.7
男	2.8	3.9	3.2	4.3	0.8	2.8
女	2.7	7.1	3.4	7.8	0.5	2.7

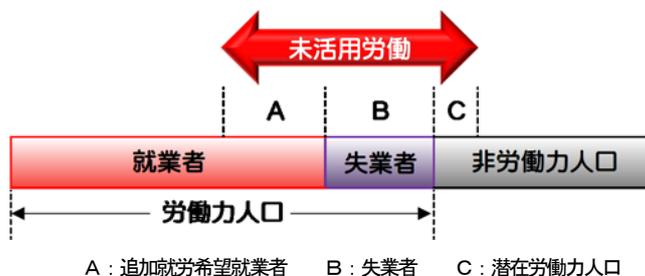
- 主要国の未活用労働指標は以下のとおり

	(%)							
	日本	韓国	イギリス	ドイツ	フランス	イタリア	アメリカ	
未活用労働指標1 (LU1)	2.7	4.3	4.2	3.5	9.2	11.2	4.3	
未活用労働指標2 (LU2)	5.3	6.5	8.6	6.5	14.2	14.0	7.6	
未活用労働指標3 (LU3)	3.3	10.1	6.7	5.6	12.3	20.5	5.3	
未活用労働指標4 (LU4)	5.9	12.2	11.0	8.5	17.2	22.9	8.5	

注) 1. 韓国及びアメリカは2018年第1四半期の数値。イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアは2017年第4四半期の数値
 2. アメリカの未活用労働指標2 (LU2) ~未活用労働指標4 (LU4) は各国と定義が異なる(10ページ参照)。

(参考) 未活用労働指標について

雇用情勢をより多角的に把握するため、平成30年(2018年)1~3月期から、複数の未活用労働に関する指標を作成し、四半期ごとに公表することとしました。各指標については以下のとおりです。詳しくは18ページを御参照ください。



- 未活用労働指標1 (LU1)
労働力人口に占める失業者の割合を示す指標です。
- 未活用労働指標2 (LU2)
労働力人口に占める、失業者及び追加就労希望就業者の割合を示す指標です。例えば、パートで働いている女性でフルタイム勤務を希望している者や、生産調整などの会社都合で短時間勤務となっている者などが多い場合は、この指標が高くなります。
- 未活用労働指標3 (LU3)
労働力人口と潜在労働力人口に占める、失業者及び潜在労働力人口の割合を示す指標です。働きたいが仕事を探していない高齢者や、求職を諦めた者などが多い状況では、この指標が高くなります。
- 未活用労働指標4 (LU4)
労働力人口と潜在労働力人口に占める、失業者、追加就労希望就業者及び潜在労働力人口の割合を示す指標であり、未活用労働全体の大きさを示すものです。この指標は、最も広く未活用の労働力を把握するもので、失業者のほか、労働市場で活用可能な者全てを対象とした率ということができます。
- 未活用労働補助指標1
失業者のうち、会社倒産・事業所閉鎖や人員整理・勸奨退職、雇止めのため失業した者といった、非自発的な理由により失業した深刻度の高い者を把握する指標です。
- 未活用労働補助指標2
LU1よりも就業可能時期を広げたもので、就業可能時期を2週間以内としているEU諸国との比較を可能にする指標です。

労働力調査（詳細集計）

平成30年（2018年）1～3月期平均（速報）

I	役員を除く雇用者	2
	1 雇用形態	
	2 現職の雇用形態（非正規の職員・従業員）について主な理由	
II	失業者	4
	1 仕事につけない理由	
	2 失業期間	
	3 主な求職方法	
	4 前職の雇用形態（過去1年間に離職した者）	
III	非労働力人口	6
	1 就業希望の有無	
	2 非求職理由（就業希望者）	
	3 就業可能非求職者	
IV	未活用労働	8
	1 追加就労希望就業者及び潜在労働力人口	
	2 未活用労働指標	
	（参考）未活用労働指標の国際比較	
	未活用労働指標の解説	12
	統計表	22

労働力調査の集計区分

労働力調査には次の集計区分があり、本冊子には、 部分の結果を収録している。

《基本集計》・・・基礎調査票から集計される事項について公表

[主な集計事項] 労働力人口，就業者数・雇用者数（産業別・雇用形態別など），就業時間，完全失業者数（求職理由別など），完全失業率，非労働力人口など

《詳細集計》・・・主として特定調査票から集計される事項について公表

[主な集計事項] 非正規の職員・従業員が現職の雇用形態について理由，転職等希望の有無，仕事につけない理由，失業期間，就業希望の有無，未活用労働指標など

※詳細集計では、刑務所・拘置所等のある区域及び自衛隊区域の施設内の居住者を除いている。また、詳細集計では、基本集計の約4分の1の世帯が対象となっていることなどから、基本集計とは数値は必ずしも一致しない。

※平成30年（2018年）1～3月期から、未活用労働指標の作成を開始したことに伴い、就業状態を未活用労働を含む区分に変更した。そのため、「非労働力人口」等の定義は、基本集計及び平成29年（2017年）10～12月期までの詳細集計とは異なる。

平成30年5月11日
総務省統計局

労働力調査（詳細集計）

I 役員を除く雇用者

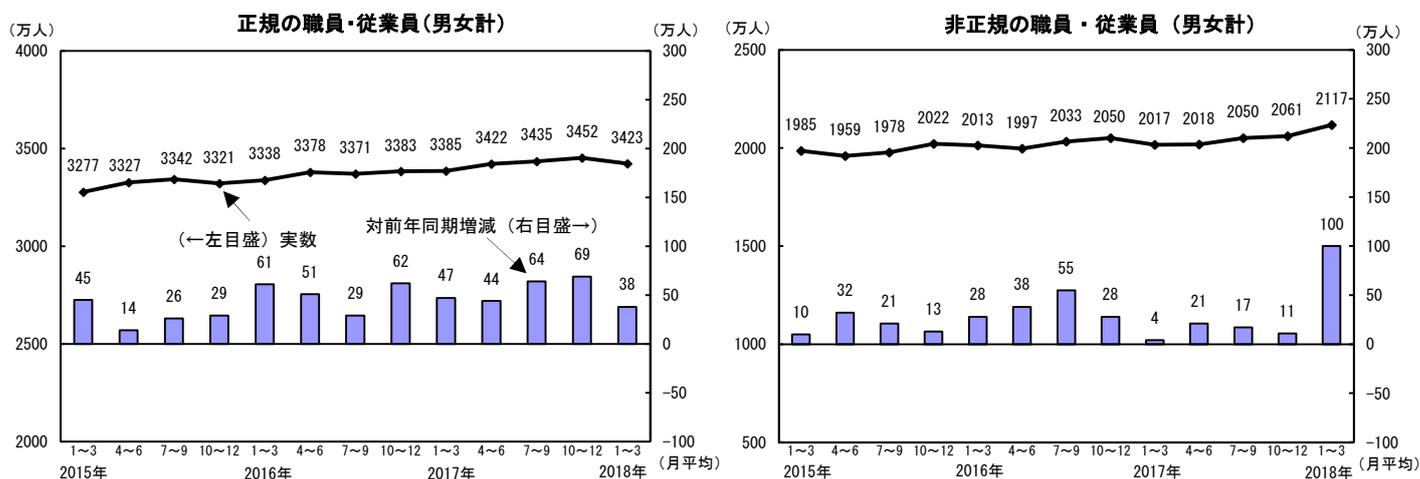
1 雇用形態

- ・正規の職員・従業員は3423万人と、前年同期に比べ38万人の増加。13期連続の増加。
- ・非正規の職員・従業員は2117万人と、100万人の増加。23期連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は38.2%と、6期ぶりの上昇

表1、図1 雇用形態別役員を除く雇用者の推移

		2018年 1～3月	対前年同期増減（万人、ポイント）					
			2018年		2017年			
			1～3月	10～12月	7～9月	4～6月	1～3月	
男女計	実数 (万人)	役員を除く雇用者	5540	138	80	82	66	51
		正規の職員・従業員	3423	38	69	64	44	47
		非正規の職員・従業員	2117	100	11	17	21	4
		パート・アルバイト	1479	63	-8	15	19	17
		労働者派遣事業所の派遣社員	139	10	2	2	3	-3
		契約社員	304	23	10	9	6	-8
		嘱託	116	3	7	3	-6	-4
		その他	78	1	-1	-12	-2	1
割合（％）	非正規の職員・従業員	38.2	0.9	-0.3	-0.2	0.0	-0.3	
男	実数 (万人)	役員を除く雇用者	2991	49	24	28	9	18
		正規の職員・従業員	2322	20	36	26	7	23
		非正規の職員・従業員	670	31	-12	2	1	-5
女	実数 (万人)	役員を除く雇用者	2548	88	56	54	56	33
		正規の職員・従業員	1101	18	33	37	37	25
		非正規の職員・従業員	1447	70	23	16	19	8

注) 「非正規の職員・従業員」の割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



2 現職の雇用形態(非正規の職員・従業員)について主な理由

- ・男性の非正規の職員・従業員（670万人）のうち、現職の雇用形態について主な理由を「自分の都合のよい時間に働きたいから」とした者が172万人（27.7%）と、前年同期に比べ14万人の増加。
「正規の職員・従業員の仕事がないから」とした者が130万人（20.9%）と、1万人の減少
- ・女性の非正規の職員・従業員（1447万人）のうち、現職の雇用形態について主な理由を「自分の都合のよい時間に働きたいから」とした者が427万人（30.9%）と、前年同期に比べ52万人の増加。
「家計の補助・学費等を得たいから」とした者が315万人（22.8%）と、14万人の減少

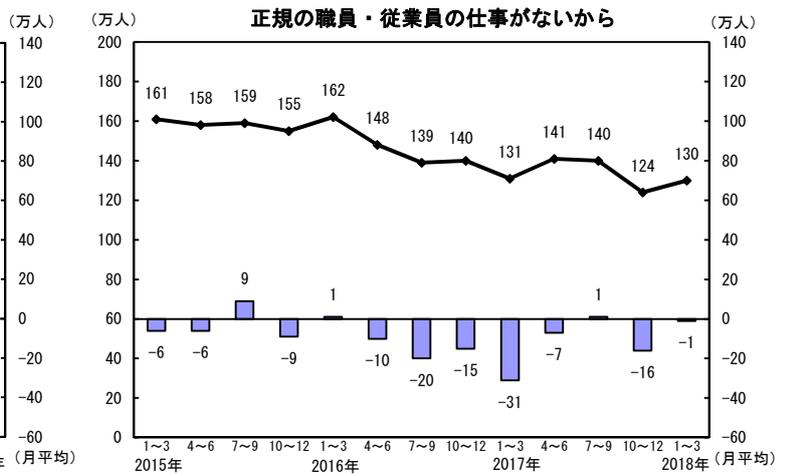
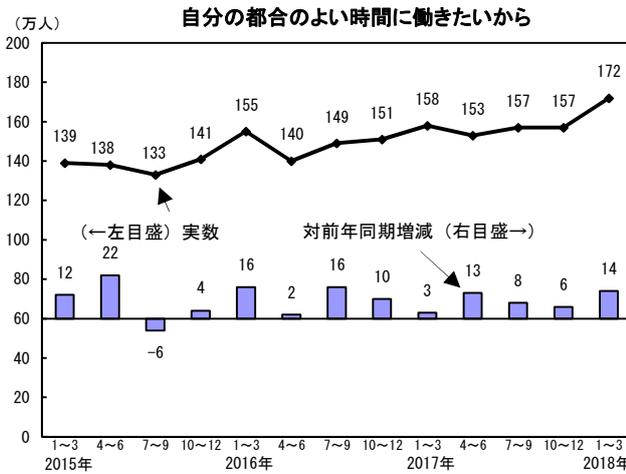
表2, 図2 現職の雇用形態について主な理由別非正規の職員・従業員の内訳（2018年1～3月期平均）及び推移

(万人, %)

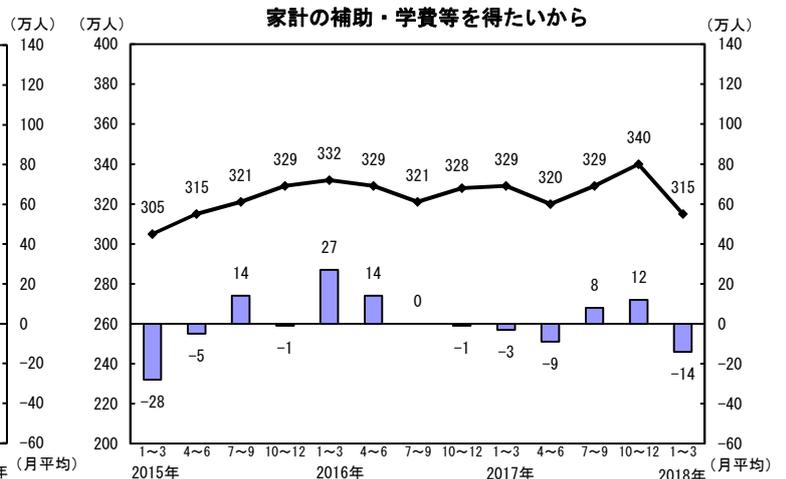
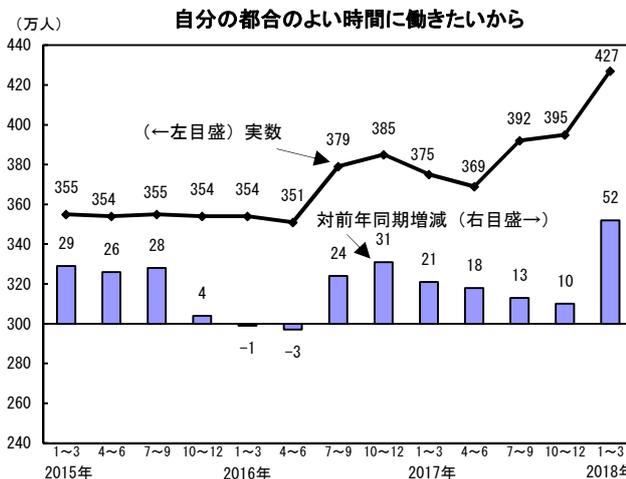
	男女計			男			女		
	実数	対前年同期増減	割合	実数	対前年同期増減	割合	実数	対前年同期増減	割合
非正規の職員・従業員	2117	100	-	670	31	-	1447	70	-
自分の都合のよい時間に働きたいから	598	64	29.9	172	14	27.7	427	52	30.9
家計の補助・学費等を得たいから	396	-9	19.8	81	5	13.0	315	-14	22.8
家事・育児・介護等と両立しやすいから	253	21	12.6	8	3	1.3	246	19	17.8
通勤時間が短いから	85	7	4.2	20	0	3.2	65	8	4.7
専門的な技能等をいかせるから	137	-3	6.8	71	-2	11.4	66	-1	4.8
正規の職員・従業員の仕事がないから	263	-7	13.1	130	-1	20.9	133	-6	9.6
その他	271	33	13.5	139	16	22.4	132	17	9.5

注) 1. 非正規の職員・従業員には、「現職の雇用形態について主な理由不詳」を含む。
2. 割合は、現職の雇用形態について主な理由別内訳の合計に占める割合を示す。

—男—



—女—



II 失業者

注) 「完全失業者」の定義とは異なる(12ページ参照)。

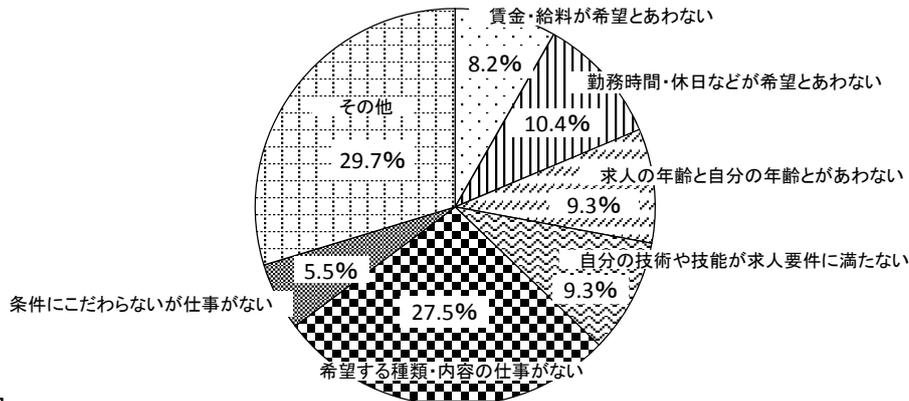
1 仕事につけない理由

- 失業者(184万人)のうち、仕事につけない理由を「希望する種類・内容の仕事がない」とした者が50万人で27.5%。
「条件にこだわらないが仕事がない」とした者が10万人で5.5%

表3, 図3 仕事につけない理由別失業者の内訳(2018年1~3月期平均)

	男女計	
	実数 (万人)	割合 (%)
失業者	184	-
賃金・給料が希望とあわない	15	8.2
勤務時間・休日などが希望とあわない	19	10.4
求人年齢と自分の年齢とがあわない	17	9.3
自分の技術や技能が求人要件に満たない	17	9.3
希望する種類・内容の仕事がない	50	27.5
条件にこだわらないが仕事がない	10	5.5
その他	54	29.7

注) 1. 失業者には、「仕事につけない理由不詳」を含む。
2. 割合は、仕事につけない理由別内訳の合計に占める割合を示す。



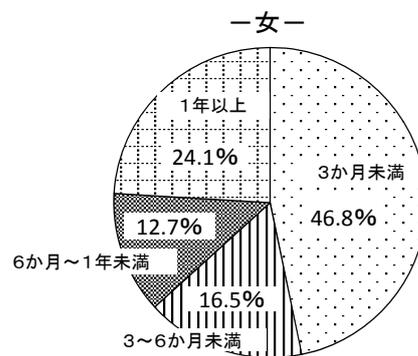
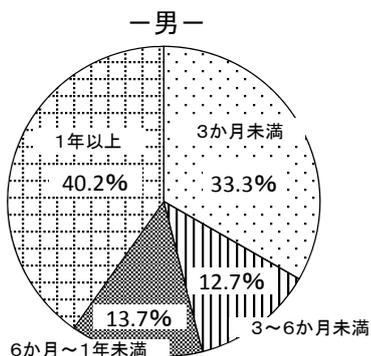
2 失業期間

- 失業者(184万人)のうち、失業期間を「3か月未満」とした者が71万人で39.4%。
「3か月以上」とした者が109万人で60.6%。このうち「1年以上」とした者は59万人で32.8%

表4, 図4 失業期間別失業者の内訳(2018年1~3月期平均)

	男女計		男		女	
	実数 (万人)	割合 (%)	実数 (万人)	割合 (%)	実数 (万人)	割合 (%)
3か月未満	71	39.4	34	33.3	37	46.8
3か月以上	109	60.6	68	66.7	42	53.2
3~6か月未満	26	14.4	13	12.7	13	16.5
6か月~1年未満	24	13.3	14	13.7	10	12.7
1年以上	59	32.8	41	40.2	19	24.1

注) 割合は、「3か月未満」と「3か月以上」の合計に占める割合を示す。



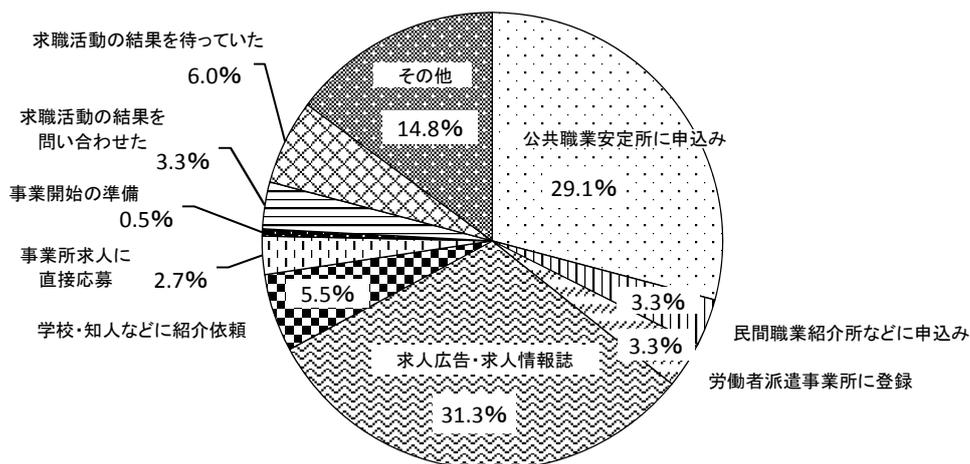
3 主な求職方法

- 失業者（184万人）のうち、主な求職方法を「求人広告・求人情報誌」とした者が57万人で31.3%。
「公共職業安定所に申込み」とした者が53万人で29.1%

表5、図5 主な求職方法別失業者の内訳（2018年1～3月期平均）

	男女計	
	実数 (万人)	割合 (%)
失業者	184	-
公共職業安定所に申込み	53	29.1
民間職業紹介所などに申込み	6	3.3
労働者派遣事業所に登録	6	3.3
求人広告・求人情報誌	57	31.3
学校・知人などに紹介依頼	10	5.5
事業所求人へ直接応募	5	2.7
事業開始の準備	1	0.5
求職活動の結果を問い合わせた	6	3.3
求職活動の結果を待っていた	11	6.0
その他	27	14.8

注) 1. 失業者には、「主な求職方法不詳」を含む。
2. 割合は、主な求職方法別内訳の合計に占める割合を示す。



4 前職の雇用形態(過去1年間に離職した者)

- 失業者（184万人）のうち、過去1年間に離職した者（求職理由が「仕事をやめたため」）は68万人。
このうち前職の雇用形態が「正規の職員・従業員」であった者は28万人。
「非正規の職員・従業員」であった者は38万人

表6 前職の雇用形態別過去1年間に離職した失業者の内訳（2018年1～3月期平均）

	実数 (万人)	
失業者	184	
うち 前職あり	171	
うち 仕事をやめたため求職	125	
うち 過去1年間に離職	68	
うち 役員を除く雇用者	66	
前職の雇用形態	正規の職員・従業員	28
	非正規の職員・従業員	38
	パート・アルバイト	23
	労働者派遣事業所の派遣社員	5
	契約社員・嘱託	8
	その他	1

Ⅲ 非労働力人口

注) 平成29年(2017年)10~12月期までの「非労働力人口」の定義とは異なる(12ページ参照)。

1 就業希望の有無

- 非労働力人口(4315万人)のうち、
 就業希望者(就業は希望しているものの、求職活動をしていない者)は337万人。
 就業非希望者(就業を希望していない者)は3861万人。このうち「65歳以上」は2629万人

表7 就業希望の有無別非労働力人口 (2018年1~3月期平均)

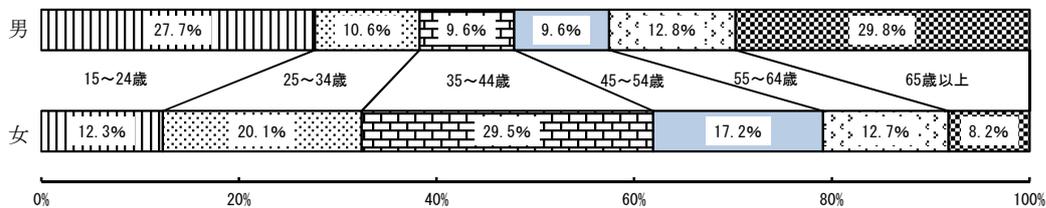
	(万人)		
	男女計	男	女
非労働力人口	4315	1564	2751
就業希望者	337	93	244
就業内定者	105	54	51
就業非希望者	3861	1413	2449
うち65歳以上	2629	993	1636

注) 非労働力人口には、「就業希望の有無不詳」を含む。

表8, 図6 年齢階級別就業希望者の内訳 (2018年1~3月期平均)

	(万人)		
	男女計	男	女
総数	337	93	244
15~24歳	56	26	30
25~34歳	59	10	49
35~44歳	81	9	72
45~54歳	50	9	42
55~64歳	43	12	31
65歳以上	48	28	20

年齢階級別割合

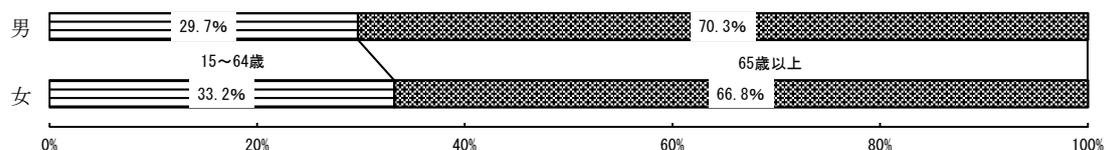


注) 割合は、年齢階級別内訳の合計に占める割合を示す。

表9, 図7 年齢階級別就業非希望者の内訳 (2018年1~3月期平均)

	(万人)		
	男女計	男	女
総数	3861	1413	2449
15~64歳	1232	420	813
65歳以上	2629	993	1636

年齢階級別割合



注) 割合は、年齢階級別内訳の合計に占める割合を示す。

2 非求職理由(就業希望者)

- ・就業希望者（337万人）のうち、求職活動をしていない理由を「適当な仕事がありそうにない」とする者は94万人。このうち「勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない」とする者が32万人。「近くに仕事がありそうにない」とする者が16万人。「出産・育児のため」とする者は81万人

表10 非求職理由別就業希望者の内訳（2018年1～3月期平均）

	就業希望者	適当な仕事がありそうにない						出産・育児のため	介護・看護のため	健康上の理由のため	その他
		総数	近くに仕事がありそうにない	自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない							
				勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	今の景気や季節では仕事がありそうにない	その他					
男女計	337	94	16	16	32	5	25	81	25	57	72
男	93	32	7	6	6	2	11	-	5	23	30
女	244	63	10	9	26	4	14	81	20	35	42

3 就業可能非求職者

- ・就業可能非求職者（就業希望者のうち、仕事があればすぐつくことができる者）は35万人。男性は14万人、女性は20万人

表11 就業可能非求職者（2018年1～3月期平均）

	(万人)		
	男女計	男	女
就業希望者	337	93	244
うち 就業可能非求職者	35	14	20

表12 年齢階級別就業可能非求職者の内訳（2018年1～3月期平均）

	(万人)		
	男女計	男	女
総数	35	14	20
15～24歳	4	2	2
25～34歳	4	2	2
35～44歳	6	1	5
45～54歳	4	1	3
55～64歳	4	1	3
65歳以上	14	7	6

IV 未活用労働

未活用労働とは、失業者に加え、パートタイム等の就業者の中で仕事を追加したい者や、非労働力人口の中で、仕事に就くことを希望しているが、今は仕事を探していない者等を含めたものである。詳しくは13ページ参照

1 追加就労希望就業者及び潜在労働力人口

- 追加就労希望就業者は177万人。男性は44万人、女性は133万人。
男性は15～24歳が12万人（27.3%）と最も多く、次いで65歳以上が9万人（20.5%）。
女性は35～44歳が38万人（28.6%）と最も多く、次いで45～54歳が34万人（25.6%）
- 潜在労働力人口は37万人。男性は15万人、女性は22万人

表13 未活用労働指標を構成する関連指標（2018年1～3月期平均）

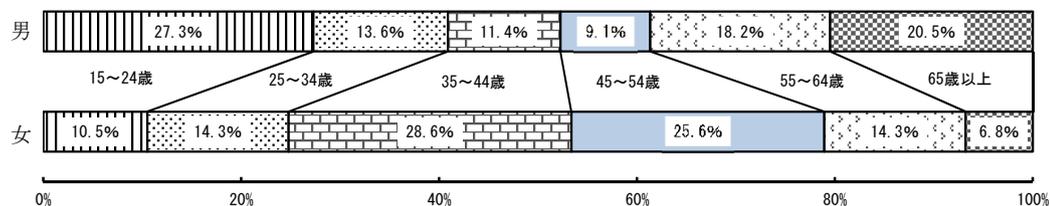
	(万人)		
	男女計	男	女
15歳以上人口	11077	5345	5732
労働力人口	6762	3781	2982
就業者	6578	3676	2902
うち 追加就労希望就業者	177	44	133
失業者	184	105	80
うち 完全失業者	169	100	69
うち 非自発的失業者	46	30	16
非労働力人口	4315	1564	2751
うち 潜在労働力人口	37	15	22
うち 拡張求職者	2	1	2
うち 就業可能非求職者	35	14	20

- 注) 1. 「追加就労希望就業者」とは、就業時間が週35時間未満の就業者のうち、就業時間の追加を希望しており、追加できる者
 2. 「非自発的失業者」とは、失業者のうち、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により失業した深刻度の高い者
 3. 「潜在労働力人口」とは、就業者でも失業者でもない者のうち、
 ・1か月以内に求職活動を行っており、すぐではないが、2週間以内に就業できる者（拡張求職者）
 ・1か月以内に求職活動を行っていないが、就業を希望しており、すぐに就業できる者（就業可能非求職者）

表14, 図8 年齢階級別追加就労希望就業者の内訳（2018年1～3月期平均）

	(万人)		
	男女計	男	女
総数	177	44	133
15～24歳	26	12	14
25～34歳	25	6	19
35～44歳	43	5	38
45～54歳	38	4	34
55～64歳	27	8	19
65歳以上	19	9	9

年齢階級別割合



注) 割合は、年齢階級別内訳の合計に占める割合を示す。

2 未活用労働指標

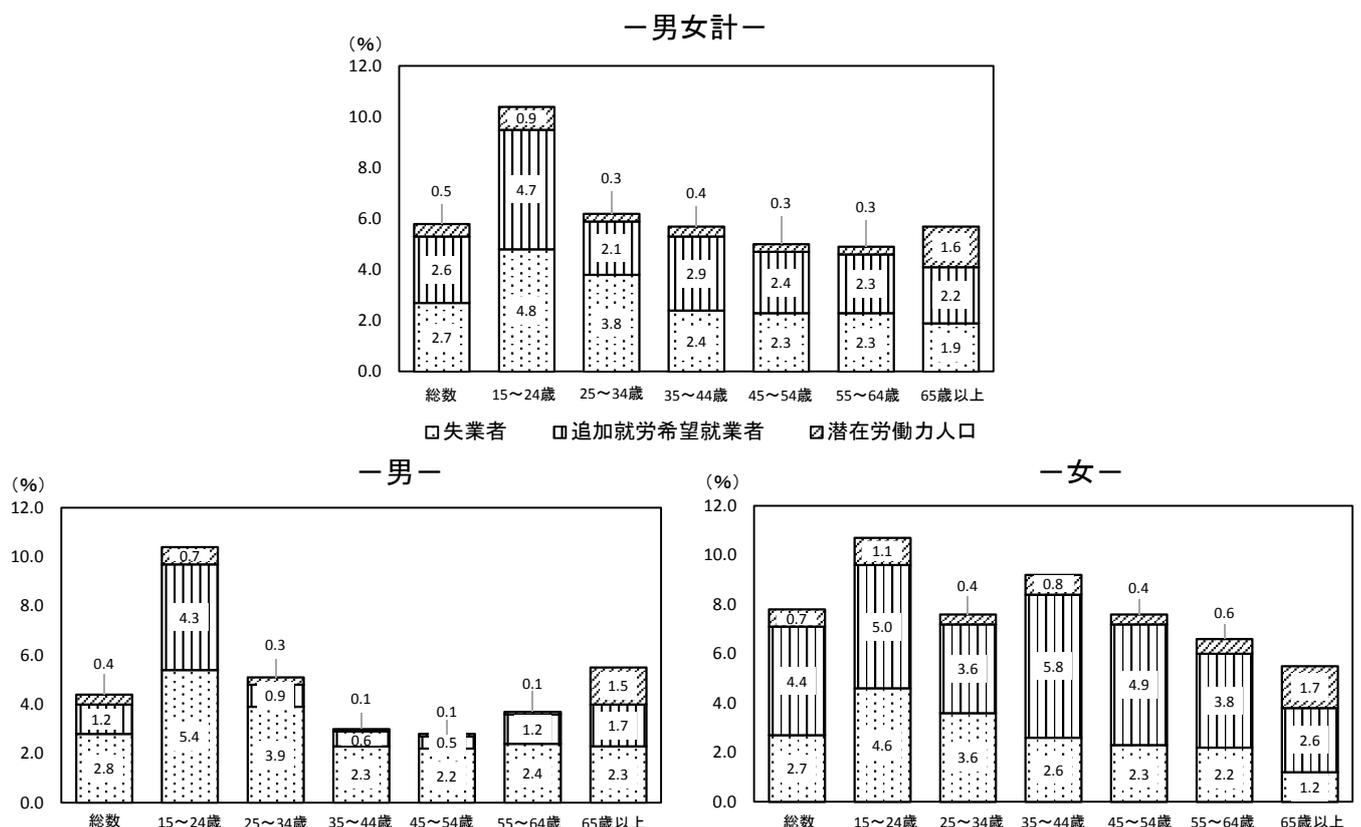
- ・最も包括的に未活用労働を捉えた未活用労働指標4 (LU4) は5.9%。
男性は4.3%、女性は7.8%
- ・未活用労働指標4 (LU4) の内訳を男女、年齢階級別にみると、
男性は全ての年齢階級で、失業者の占める割合が高く、女性は追加就労希望就業者の占める割合が高い

表15 年齢階級別未活用労働指標 (2018年1～3月期平均)

	未活用労働指標1 (LU1)	未活用労働指標2 (LU2)	未活用労働指標3 (LU3)	未活用労働指標4 (LU4)	未活用労働補助指標1	未活用労働補助指標2
男女計	2.7	5.3	3.3	5.9	0.7	2.7
15～24歳	4.9	9.6	5.7	10.4	0.5	5.1
25～34歳	3.8	5.9	4.1	6.3	0.7	3.8
35～44歳	2.4	5.3	2.8	5.7	0.4	2.4
45～54歳	2.3	4.7	2.5	5.0	0.6	2.3
55～64歳	2.3	4.6	2.6	4.9	1.1	2.3
65歳以上	1.9	4.1	3.5	5.7	0.8	1.9
男	2.8	3.9	3.2	4.3	0.8	2.8
15～24歳	5.5	9.9	6.2	10.5	0.7	5.5
25～34歳	3.9	4.8	4.2	5.1	0.8	3.9
35～44歳	2.3	2.9	2.4	3.0	0.4	2.3
45～54歳	2.2	2.7	2.3	2.8	0.7	2.2
55～64歳	2.4	3.6	2.5	3.7	1.3	2.4
65歳以上	2.4	4.1	3.9	5.6	1.0	2.4
女	2.7	7.1	3.4	7.8	0.5	2.7
15～24歳	4.7	9.7	5.7	10.7	0.4	5.0
25～34歳	3.6	7.3	4.0	7.6	0.6	3.6
35～44歳	2.6	8.5	3.4	9.2	0.5	2.6
45～54歳	2.3	7.2	2.7	7.6	0.6	2.3
55～64歳	2.2	6.0	2.8	6.5	0.8	2.2
65歳以上	1.2	3.8	2.9	5.5	0.6	1.2

- 注) 1. 「未活用労働指標1 (LU1)」 (%) = 失業者 ÷ 労働力人口 × 100
 2. 「未活用労働指標2 (LU2)」 (%) = (失業者 + 追加就労希望就業者) ÷ 労働力人口 × 100
 3. 「未活用労働指標3 (LU3)」 (%) = (失業者 + 潜在労働力人口) ÷ (労働力人口 + 潜在労働力人口) × 100
 4. 「未活用労働指標4 (LU4)」 (%) = (失業者 + 追加就労希望就業者 + 潜在労働力人口) ÷ (労働力人口 + 潜在労働力人口) × 100
 5. 「未活用労働補助指標1」 (%) = 非自発的失業者 ÷ 労働力人口 × 100
 6. 「未活用労働補助指標2」 (%) = (失業者 + 拡張求職者) ÷ (労働力人口 + 拡張求職者) × 100

図9 年齢階級別未活用労働指標4 (LU4) の内訳 (2018年1～3月期平均)



注) 未活用労働指標4 (LU4) の内訳は、「労働力人口」と「潜在労働力人口」の合計に占める「失業者」、「追加就労希望就業者」及び「潜在労働力人口」の割合を示す。

(参考)未活用労働指標の国際比較

- ・未活用労働指標 4 (LU4) を国別にみると、日本は5.9%と他国に比べて低い
- ・未活用労働指標 4 (LU4) の内訳である追加就労希望就業者及び潜在労働力人口を国別にみると、日本、イギリス、ドイツ及びフランスは追加就労希望就業者の割合が高く、韓国及びイタリアでは潜在労働力人口の割合が高い

表16, 図10 主要国の未活用労働指標

	日本	韓国	イギリス	ドイツ	フランス	イタリア	アメリカ
未活用労働指標 1 (LU1)	2.7	4.3	4.2	3.5	9.2	11.2	4.3
未活用労働指標 2 (LU2)	5.3	6.5	8.6	6.5	14.2	14.0	7.6
未活用労働指標 3 (LU3)	3.3	10.1	6.7	5.6	12.3	20.5	5.3
未活用労働指標 4 (LU4)	5.9	12.2	11.0	8.5	17.2	22.9	8.5

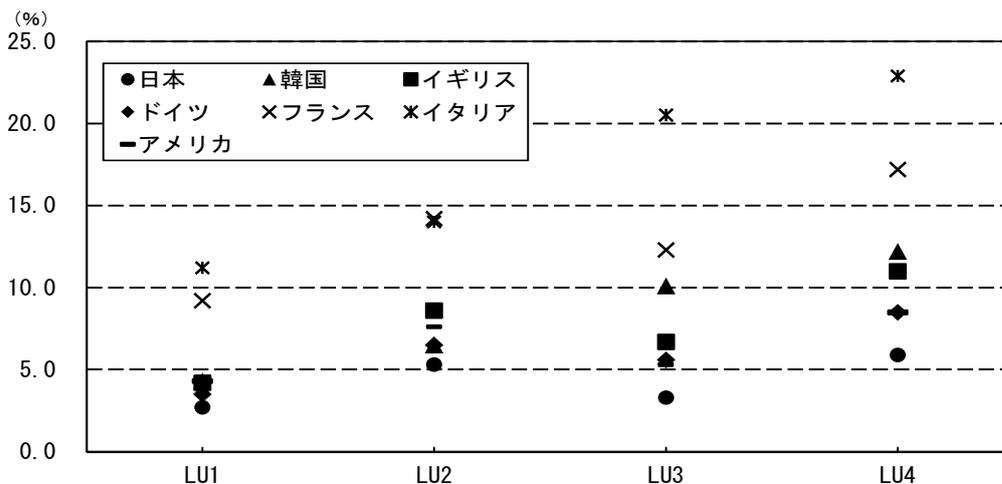
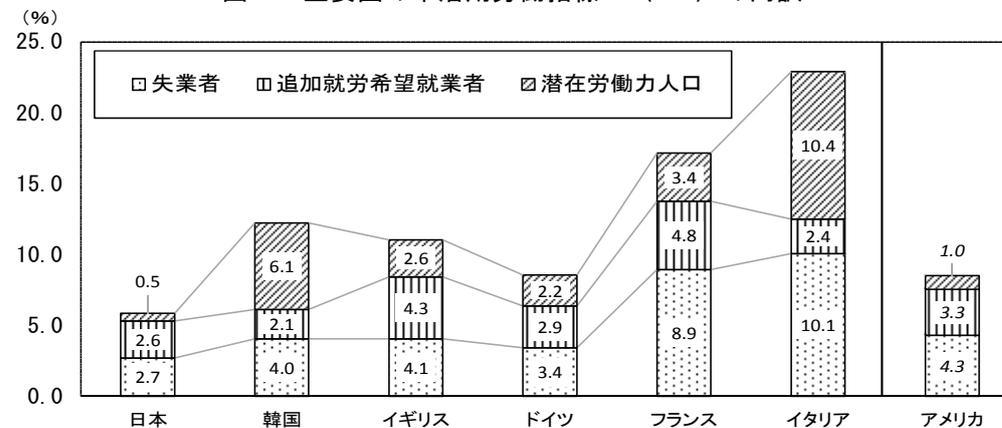


図11 主要国の未活用労働指標 4 (LU4) の内訳



- 注) 1. 韓国及びアメリカは2018年第1四半期の数値。イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアは2017年第4四半期の数値である。
2. 各国の数値は日本と同様に、毎月実施する労働力調査の結果による。ただし、アメリカの数値については、アメリカ労働統計局による毎月の公表値を統計局において3か月平均し、未活用労働指標を作成した。イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアの数値については、Eurostatによる四半期ごとの公表値を用いて、統計局において未活用労働指標を作成した。
3. 日本及び韓国は15歳以上、イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアは15~74歳、アメリカは16歳以上の数値である。
4. イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアの失業者には、「就業しておらず、過去1か月に求職活動をしており、すぐではないが2週間以内に就ける者」（日本では非労働力人口のうち「拡張求職者」に相当）が含まれている。比較のため、日本では拡張求職者を含む未活用労働補助指標2を作成している（表15参照）。
5. 日本、イギリス、ドイツ、フランス及びイタリアは全労働力人口であり、韓国及びアメリカは軍人を除く労働力人口である。
6. アメリカの未活用労働指標2 (LU2) ~未活用労働指標4 (LU4) は、国際労働機関 (ILO) の定義とは一致しないが、アメリカ労働統計局が公表している指標等を用いて、便宜、以下のとおり掲載している。
- LU2: 「追加就労希望就業者」を「週35時間以上の労働時間を希望しているが、実際の労働時間が週35時間未満であり、その理由が事業不振などによる労働時間の縮減や、週35時間以上の仕事を探さなかったなどの経済的な理由である者（経済的な理由による短時間就業者）」に置き換えて、統計局において作成した指標
- LU3: アメリカ労働統計局が公表しているU5 (LU3における「潜在労働力人口」を「就業希望の非労働力人口のうち、仕事があればすぐ就くことができ、過去1年間に求職活動を行ったことがあるが、過去4週間以内に仕事を探さなかった者（縁辺労働者）」に置き換えた指標)
- LU4: アメリカ労働統計局が公表しているU6 (LU4における「潜在労働力人口」を「縁辺労働者」、「追加就労希望就業者」を「経済的な理由による短時間就業者」に置き換えた指標)
7. 未活用労働指標 4 (LU4) の内訳は、「労働力人口」と「潜在労働力人口」の合計に占める「失業者」、「追加就労希望就業者」及び「潜在労働力人口」の割合を示す。

出典) 韓国: Korean Statistical Information Service
 イギリス、ドイツ、フランス、イタリア: Eurostat
 アメリカ: U.S. Bureau of Labor Statistics

<未活用労働指標の解説>

1 未活用労働指標の導入の背景

労働力調査は、我が国における就業及び不就業の状態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的としており、この調査から得られる就業者や完全失業者の数、完全失業率等は、雇用情勢の動向を表す重要な指標となっています。

しかしながら、非正規雇用の増加に見られるように就業の形態は多様化し、雇用・失業情勢を取り巻く環境も一様でなくなるなど、就業を巡る状況は大きく変化してきました。

このため、雇用情勢をより多角的に把握するために、平成30年1月から調査票を変更し、就業者、完全失業者、非労働力人口といった就業状態に加えて、就業者の中でもっと働きたいと考えている者や、非労働力人口の中で働きたいと考えている者などを未活用労働として新たに把握し、複数の未活用労働に関する指標として、四半期ごとに公表していきます。

未活用労働に関する指標の公表は、国際動向に沿うものです（「(参考)ILO基準における未活用労働」(17ページ)参照)。

従来から公表している、就業者、完全失業者、労働力人口の数や、完全失業率等の就業状態に関する指標は、引き続き毎月公表していきます。

2 未活用労働指標の導入に係る変更

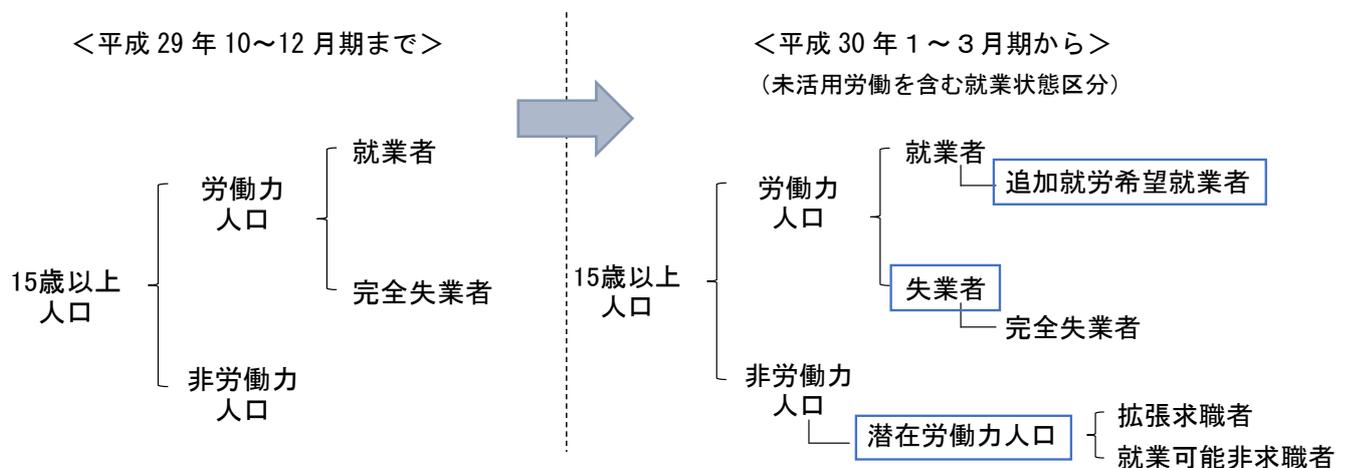
(1) 未活用労働に関する複数の指標の作成

雇用情勢をより多角的に把握するため、完全失業率に加え、6つの未活用労働に関する指標を、新たに作成します。

(2) 完全失業者の範囲を拡大した「失業者」の導入

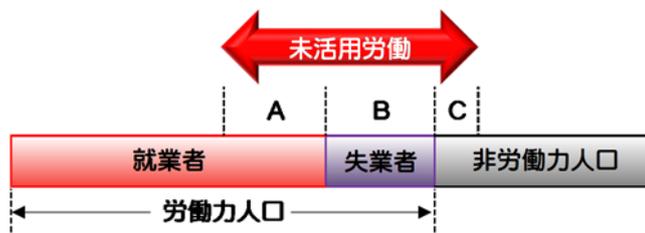
完全失業者の求職活動期間(1週間)を1か月に拡大して捉えた「失業者」を、就業状態区分として新たに導入します。

※ これに伴い、労働力人口は、「就業者と完全失業者を合わせたもの」から、「就業者と失業者を合わせたもの」に変更するため、労働力人口及び15歳以上人口から労働力人口を除いた非労働力人口の範囲は、平成29年10～12月期までと異なります。



3 未活用労働の概念

未活用労働は、失業者（下図B）、パートタイム等の就業者の中で仕事を追加したい者（A）、非労働力人口の中で、仕事に就くことを希望しているが、今は仕事を探していない者等（C）から成ります。



A 追加就労希望就業者	C 潜在労働力人口
① 就業者である ② 週35時間未満の就業時間である ③ 就業時間の追加を希望している ④ 就業時間の追加ができる	就業者でも失業者でもない者のうち、 【拡張求職者】 ① 1か月以内に求職活動を行っている ② すぐではないが、2週間以内に就業できる
B 失業者	【就業可能非求職者】
① 就業していない ② 1か月以内に求職活動を行っている ③ すぐに就業できる	① 1か月以内に求職活動を行っていない ② 就業を希望している ③ すぐに就業できる

(1) 失業者

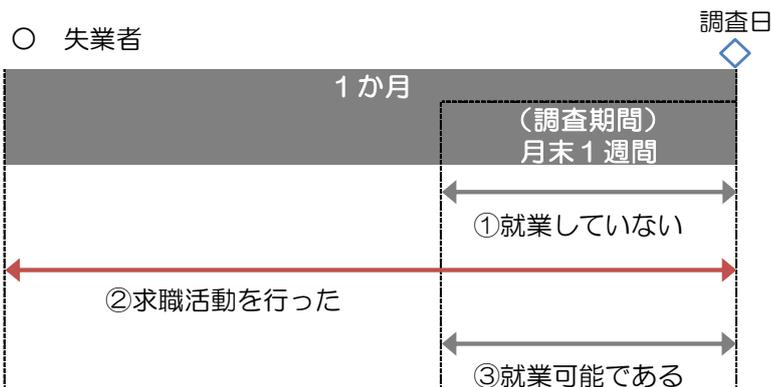
未活用労働における失業者は、従来から公表している完全失業者の範囲を拡大して、幅広く捉えるものです。

失業者とは、現在、就業しておらず、1か月以内に仕事を探していて、仕事があればすぐ仕事に就くことができる者をいいます。

具体的には、月初にハローワークに申込みに行ったが、仕事に就いておらず、仕事があればすぐに就業できる者などが挙げられます。

労働力調査では、以下の3つの要件を満たす者とします。

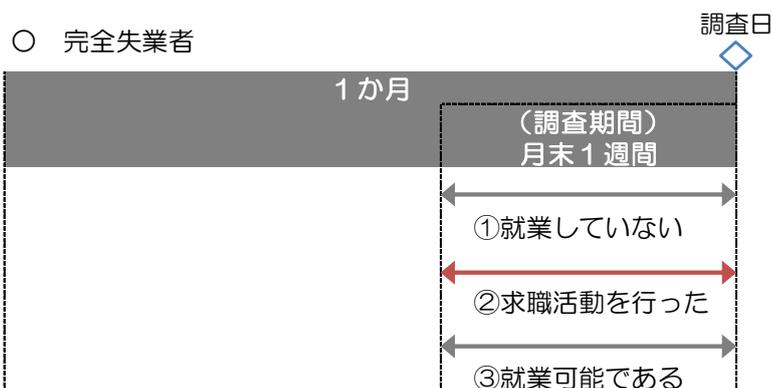
- ① 就業していない
- ② 1か月以内に求職活動を行っている
- ③ すぐに就業できる



※「完全失業者」との違い

完全失業者は、①就業しておらず、②1週間以内に求職活動を行っていて、③すぐに就業できる者です。

未活用労働における失業者は、②の求職活動期間を1か月に拡大して捉えるものです。



(2) 追加就労希望就業者

追加就労希望就業者とは、就業時間が週35時間未満の就業者のうち、もっと長い時間働きたい者や、今の仕事に加えて新たに別の仕事を増やしたい者のように、今よりも多くの時間を働きたい者をいいます。

具体的には、パートなどで働いている女性などでフルタイム勤務を希望している者や、生産調整などの会社都合で短時間勤務となっている者などが考えられます。

労働力調査では、以下の4つの要件を満たす者としてします。

- ① 就業者である
- ② 週35時間未満の就業時間である
- ③ 就業時間の追加を希望している
- ④ 就業時間の追加ができる

(参考) 追加就労希望就業者について、週 35 時間未満の就業者を対象としている理由は、我が国のほとんどの企業で週所定労働時間を 35 時間以上としているためです。また、国際的にも 35 時間を^{しきいち}閾値としている国が最も多くなっています。

なお、我が国の労働力調査では、従来から 1 週間の就業時間が 35 時間という基準で短時間か否かを判定しています。

週所定労働時間階級別企業構成比

週所定労働時間	構成比 (%)
34:59以下	0.3
35:00～35:59	2.6
36:00～36:59	2.5
37:00～37:59	9.3
38:00～38:59	11.4
39:00～39:59	8.6
40:00	62.4
40時間超	2.8

出典：平成29年就労条件総合調査報告（厚生労働省）第3表

(3) 潜在労働力人口

潜在労働力人口とは、就業者でも失業者でもない者のうち、仕事を探しているが、すぐには働くことができない者や、働きたいが仕事を探していない者といった、潜在的に就業することが可能な者をいいます。

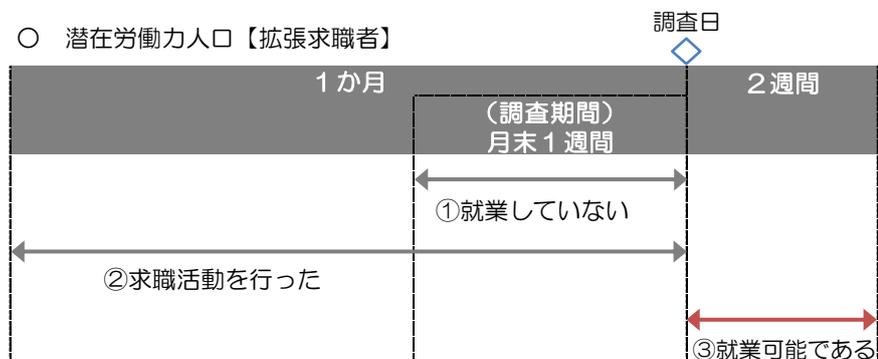
就業を希望し求職活動を行ったが、すぐに働くことができないため失業者に区分されない者や、すぐに働くことができるが、求職活動を行わなかったため失業者に区分されない者といったように、実態は失業者に近い状態の者となります。

具体的には、家事や学業のため、すぐに仕事に就くことはできないが、2週間以内に仕事に就くことが可能となるため、この1か月以内に求職活動を行った者や、就業を希望していて、すぐに仕事に就くこともできるが、自分に合う仕事がない等の理由で、求職を諦めた者（求職意欲喪失者）などが挙げられます。

労働力調査では、潜在労働力人口を拡張求職者と就業可能非求職者の2つに区分し、いずれかの要件を満たす者とします。

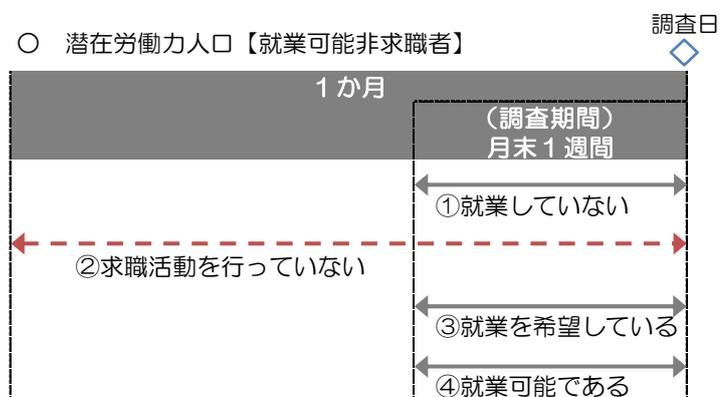
【拡張求職者】

- ① 就業していない
- ② 1か月以内に求職活動を行っている
- ③ すぐではないが、2週間以内に就業できる



【就業可能非求職者】

- ① 就業していない
- ② 1か月以内に求職活動を行っていない
- ③ 就業を希望している
- ④ すぐに就業できる



(参考) ILO基準における未活用労働

労働力調査から得られる就業者や完全失業者は、各国同様、客観的に就業・失業の実態を把握するため、国際労働機関（ILO）の定めた国際基準に準拠しており、新たに作成する「未活用労働に関する指標」についても、ILO基準（2013年決議）に準拠しています。

ILO基準（2013年決議）における未活用労働（Labour underutilization）の定義は、以下のとおりです。

○ 失業者（Person in unemployment）

就業しておらず、4週間又は1か月以内に求職活動をしており、すぐに就業可能な者

○ 追加就労希望就業者（Time-related underemployment）

以下の4つの要件を満たす者

- ① 就業者である
- ② 一定の基準以下の就業時間である
- ③ 就業時間の追加を希望している
- ④ 就業時間の追加ができる

○ 潜在労働力人口（Potential labour force）

就業者でも失業者でもない者のうち、以下に当てはまる全ての者

- ① 4週間又は1か月以内に求職活動を行ったが、すぐに就業することは不可能であるが、短い期間内に就業可能な者
- ② 4週間又は1か月以内に求職活動を行わなかったが、就業を希望していて、すぐに就業可能な者

4 未活用労働指標

雇用情勢をより多角的に把握するため、完全失業率に加えて、新たに公表する未活用労働に関する指標は、以下の6つの指標です。

未活用労働指標 1 (LU1)	=	$\frac{\text{失業者}}{\text{労働力人口}} \times 100 (\%)$
未活用労働指標 2 (LU2)	=	$\frac{\text{失業者} + \text{追加就労希望就業者}}{\text{労働力人口}} \times 100 (\%)$
未活用労働指標 3 (LU3)	=	$\frac{\text{失業者} + \text{潜在労働力人口}}{\text{労働力人口} + \text{潜在労働力人口}} \times 100 (\%)$
未活用労働指標 4 (LU4)	=	$\frac{\text{失業者} + \text{追加就労希望就業者} + \text{潜在労働力人口}}{\text{労働力人口} + \text{潜在労働力人口}} \times 100 (\%)$
未活用労働補助指標 1	=	$\frac{\text{非自発的失業者}}{\text{労働力人口}} \times 100 (\%)$
未活用労働補助指標 2	=	$\frac{\text{失業者} + \text{拡張求職者}}{\text{労働力人口} + \text{拡張求職者}} \times 100 (\%)$

- 注) 1. 「失業者」とは、就業しておらず、1か月以内に求職活動を行っており、すぐに就業できる者
 2. 「追加就労希望就業者」とは、就業時間が週35時間未満の就業者のうち、就業時間の追加を希望しており、追加できる者
 3. 「潜在労働力人口」とは、就業者でも失業者でもない者のうち、
 ・1か月以内に求職活動を行っており、すぐではないが、2週間以内に就業できる者（拡張求職者）
 ・1か月以内に求職活動を行っていないが、就業を希望しており、すぐに就業できる者（就業可能非求職者）
 4. 「非自発的失業者」とは、失業者のうち、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により失業した深刻度の高い者

(1) 未活用労働指標 1 (LU1)

労働力人口に占める失業者の割合であり、現在働いておらず、1か月以内に求職活動を行っている者がどれだけいるかを示す指標です。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子	
	分母		

未活用労働の範囲

(2) 未活用労働指標 2 (LU2)

失業者に追加的に就業を希望する者を加えた率です。

労働力人口のうち、失業者と、現在働いていて、追加的に働くことができる者（追加就

労希望就業者) がどれだけいるか示す指標です。

仮にLU1が低下していてもLU2が上昇している局面では、失業者は減少しているが、追加的に働きたい人が増加している状況であり、LU1の低下ほど雇用情勢は改善していないと見ることもできます。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子	
		分母	

未活用労働の範囲

(3) 未活用労働指標3 (LU3)

失業者に、潜在労働力人口(非労働人口の一部)を加えた率です。

労働力人口と潜在労働力人口(求職活動を行っていて、すぐではないが2週間以内に就業可能な者(拡張求職者)と、求職活動は行っていないが、就業を希望しており、すぐに就業可能な者(就業可能非求職者)を合わせたもの)のうち、失業者と潜在労働力人口がどれだけいるかを示す指標です。働きたいが仕事を探していない高齢者や、求職を諦めた人などが多い状況では、この指標が高くなります。

仮にLU1とLU3の差が大きい局面では、働きたいが、求職をあきらめたため非労働力人口となっている者が多い状況等であり、活用されていない労働力人口が多く存在していると見ることもできます。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子	
		分母	

未活用労働の範囲

注) LU1やLU2は分母が労働力人口であり、LU3やLU4は分母が労働力人口+潜在労働力人口になるため、直接比較する際は注意が必要です。

(4) 未活用労働指標4 (LU4)

失業者に、追加就労希望就業者及び潜在労働力人口を加えた率です。

労働力人口と潜在労働力人口のうち、失業者、追加就労希望就業者及び潜在労働力人口がどれだけいるかを示す指標であり、未活用労働全体の大きさを示す指標です。

この指標は、最も広く未活用の労働力を把握するもので、失業者のほか、労働市場で活用可能な者全てを対象とした率ということができます。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子	
分母			

未活用労働の範囲

注) LU1やLU2は分母が労働力人口であり、LU3やLU4は分母が労働力人口+潜在労働力人口になるため、直接比較する際は注意が必要です。

(5) 未活用労働補助指標 1

失業者のうち、会社倒産・事業所閉鎖や人員整理・勧奨退職、雇い止めのため失業した者といった、非自発的な理由により失業した深刻度の高い者を把握するものです。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子※	
分母			

未活用労働の範囲

※ 分子は、失業者のうち、会社都合等により失業した者（非自発的失業者）

(6) 未活用労働補助指標 2

1か月以内に求職活動をしていて、すぐに就業可能な者（失業者）と2週間以内に就業可能な者（拡張求職者）を把握するものです。

LU1よりも就業可能時期を広げたもので、就業可能時期を2週間以内としているEU諸国との比較を可能にするものです。

労働力人口		非労働力人口	
就業者	追加就労希望就業者	失業者	潜在労働力人口
		分子※	
分母※			

未活用労働の範囲

※ 分子は、失業者に、潜在労働力人口の一部である拡張求職者を加えたもの
分母は、労働力人口に、潜在労働力人口の一部である拡張求職者を加えたもの

詳細集計 2018年1～3月期平均 統計表

総括表 就業状態別15歳以上人口，就業者数，失業者数，非労働力人口，未活用労働 23

〔就業者等〕

第1－1表	雇用形態別役員を除く雇用者数	24
第1－2表	年齢階級別転職者数及び転職者比率	26
第1－3表	現職の雇用形態について主な理由別非正規の職員・従業員数.....	28
第1－4表	現職の雇用形態について主な理由，転職等希望の有無別非正規の職員・従業員数.....	30

〔失業者〕

第2－1表	失業期間別失業者数	34
第2－2表	年齢階級別失業者数（失業期間が1年以上）	36
第2－3表	仕事につけない理由別失業者数	37
第2－4表	主な求職方法別失業者数	38
第2－5表	前職の離職理由別離職した失業者数	40
第2－6表	前職の雇用形態別過去1年間に離職した失業者数	42
第2－7表	非求職理由，年齢階級別失業者数	43
第2－8表	前職の雇用形態，年齢階級別過去1年間に離職した失業者数	44

〔非労働力人口〕

第3－1表	就業希望の有無，年齢階級別非労働力人口	45
第3－2表	非求職理由別就業希望の非労働力人口	45

〔未活用労働〕

第4－1表	年齢階級別未活用労働指標	46
第4－2表	年齢階級別未活用労働指標を構成する関連指標	48

－ 利用上の注意 －

- 1 詳細集計では，刑務所・拘置所等のある区域及び自衛隊区域の施設内の居住者を除いている。また，詳細集計では，基本集計の約4分の1の世帯が対象となっていることなどから，基本集計とは数値は必ずしも一致しない。
- 2 2018年1～3月期から，未活用労働指標の作成を開始したことに伴い，就業状態を未活用労働を含む区分に変更した。そのため，「非労働力人口」等の定義は，基本集計及び2017年10～12月期までの詳細集計とは異なる。
- 3 統計表の数値は，表章単位未満の位で四捨五入してあるため，また，総数に分類不能又は不詳の数を含むため，総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- 4 増減数は，表章単位の数値から算出している。
なお，統計表中の「*」印は，分母が小さいため比率を計算していない。
- 5 統計表中の「0」は数値が表章単位に満たないもの，「－」は該当数値のないことを示す。

○時系列接続用数値について

東日本大震災により調査が困難となった2011年3月から8月までは，関連統計等を用いて補完推計を行った。また，2017年1～3月期平均結果から算出の基礎となるベンチマーク人口を，2010年国勢調査結果を基準とする推計人口（旧基準）から2015年国勢調査結果を基準とする推計人口（新基準）に切り替えた*。これに伴い，2010年10～12月期平均から2016年10～12月期平均までの数値については，東日本大震災による補完推計の値も含め，比率を除き，新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値を別途算出した。本冊子には，この時系列接続用数値を掲載するとともに，同数値により前年（同期）比較を行っている。なお，表中の〈〉内の値は，東日本大震災による補完推計値との比較を行った対前年増減である。

* この切替えによる変動（ギャップ）は，全国の15歳以上人口（2015年10～12月期平均結果）で+34万人（新基準－旧基準）となっている。

総括表 就業状態別15歳以上人口、就業者数、失業者数、非労働力人口、未活用労働

2018年1～3月期平均

(万人)

	男女計		男		女	
	実数	対前年同期増減	実数	対前年同期増減	実数	対前年同期増減
15歳以上人口	11077	-11	5345	-4	5732	-7
〔就業状態〕						
労働力人口	6762	-	3781	-	2982	-
就業者	6578	144	3676	42	2902	102
自営業主	527	9	386	0	141	9
家族従業者	145	9	29	2	116	7
雇用者	5867	117	3238	34	2629	84
うち 役員を除く雇用者	5540	138	2991	49	2548	88
失業者	184	-	105	-	80	-
うち 完全失業者	169	-22	100	-16	69	-7
非労働力人口	4315	-	1564	-	2751	-
〔役員を除く雇用者〕						
・雇用形態別						
正規の職員・従業員	3423	38	2322	20	1101	18
非正規の職員・従業員	2117	100	670	31	1447	70
パート・アルバイト	1479	63	347	20	1132	43
パート	1030	38	122	8	909	31
アルバイト	449	25	225	12	224	13
労働者派遣事業所の派遣社員	139	10	50	-3	89	13
契約社員	304	23	162	13	143	11
嘱託	116	3	73	2	43	1
その他	78	1	39	-1	40	3
〔失業者〕						
・失業期間別						
3か月未満	71	-	34	-	37	-
3か月以上	109	-	68	-	42	-
3～6か月未満	26	-	13	-	13	-
6か月～1年未満	24	-	14	-	10	-
1年以上	59	-	41	-	19	-
・仕事につけない理由別						
賃金・給料が希望とあわない	15	-	10	-	6	-
勤務時間・休日などが希望とあわない	19	-	5	-	14	-
求人の年齢と自分の年齢とがあわない	17	-	13	-	5	-
自分の技術や技能が求人要件に満たない	17	-	12	-	5	-
希望する種類・内容の仕事がない	50	-	29	-	21	-
条件にこだわらないが仕事がない	10	-	7	-	3	-
その他	54	-	28	-	26	-
〔非労働力人口〕						
就業希望者	337	-	93	-	244	-
うち 適当な仕事がありそうにない	94	-	32	-	63	-
就業内定者	105	-	54	-	51	-
就業非希望者	3861	-	1413	-	2449	-
〔未活用労働〕						
15歳以上人口（再掲）	11077	-11	5345	-4	5732	-7
労働力人口（再掲）	6762	-	3781	-	2982	-
就業者（再掲）	6578	144	3676	42	2902	102
うち 追加就労希望就業者	177	-	44	-	133	-
失業者（再掲）	184	-	105	-	80	-
うち 完全失業者（再掲）	169	-22	100	-16	69	-7
うち 非自発的失業者	46	-	30	-	16	-
非労働力人口（再掲）	4315	-	1564	-	2751	-
うち 潜在労働力人口	37	-	15	-	22	-
拡張求職者	2	-	1	-	2	-
就業可能非求職者	35	-	14	-	20	-
未活用労働指標1（％，ポイント）	2.7	-	2.8	-	2.7	-
未活用労働指標2（％，ポイント）	5.3	-	3.9	-	7.1	-
未活用労働指標3（％，ポイント）	3.3	-	3.2	-	3.4	-
未活用労働指標4（％，ポイント）	5.9	-	4.3	-	7.8	-
未活用労働補助指標1（％，ポイント）	0.7	-	0.8	-	0.5	-
未活用労働補助指標2（％，ポイント）	2.7	-	2.8	-	2.7	-

第 1-1 表 雇用形態別

年 月	男 女 計								役員を 除く 雇用者	正規の 職員・ 従業員	非正規の 職員・ 従業員
	役員を 除く 雇用者	正規の 職員・ 従業員	非正規の 職員・ 従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣 事業所の 派遣社員	契約社員	嘱託	その他			
実数 (万人)	2012年	5161	3345	1816	1243	91	355	128	2870	2304	566
	2013	5213	3302	1910	1323	116	274	116	2885	2273	611
	2014	5256	3288	1967	1350	119	292	120	2898	2267	631
	2015	5303	3317	1986	1370	127	288	118	2908	2272	636
	2016	5391	3367	2023	1403	133	287	119	2938	2287	651
	2017	5460	3423	2036	1414	134	291	120	2957	2310	647
	2015年 1～3月	5263	3277	1985	1364	121	298	116	2899	2260	638
	4～6月	5286	3327	1959	1341	120	288	124	2898	2269	629
	7～9月	5321	3342	1978	1356	134	286	119	2915	2280	635
	10～12月	5343	3321	2022	1419	134	280	114	2921	2277	643
	2016年 1～3月	5351	3338	2013	1399	132	289	117	2924	2279	644
	4～6月	5375	3378	1997	1372	131	289	127	2939	2294	645
	7～9月	5404	3371	2033	1404	137	285	117	2936	2280	656
	10～12月	5433	3383	2050	1437	131	285	117	2952	2295	657
	2017年 1～3月	5402	3385	2017	1416	129	281	113	2942	2302	639
	4～6月	5441	3422	2018	1391	134	295	121	2948	2301	646
	7～9月	5486	3435	2050	1419	139	294	120	2964	2306	658
	10～12月	5513	3452	2061	1429	133	295	124	2976	2331	645
	2018年 1～3月	5540	3423	2117	1479	139	304	116	2991	2322	670
対前年(同期)増減 (万人)	#2012年	<-6>	<-10>	<4>	<14>	<-5>	<-5>	<1>	<-17>	<-11>	<-5>
	2013	52	-43	94	80	25	35	-46	15	-31	45
	2014	43	-14	57	27	3	18	4	13	-6	20
	2015	47	29	19	20	8	-4	-2	10	5	5
	2016	88	50	37	33	6	-1	1	30	15	15
	2017	69	56	13	11	1	4	1	19	23	-4
	2015年 1～3月	56	45	10	10	4	4	-8	16	12	5
	4～6月	45	14	32	17	6	-1	8	3	-10	14
	7～9月	48	26	21	17	17	-8	-1	7	5	2
	10～12月	41	29	13	35	4	-13	-7	13	13	-1
	2016年 1～3月	88	61	28	35	11	-9	1	25	19	6
	4～6月	89	51	38	31	11	1	3	41	25	16
	7～9月	83	29	55	48	3	-1	-2	21	0	21
	10～12月	90	62	28	18	-3	5	3	31	18	14
	2017年 1～3月	51	47	4	17	-3	-8	-4	18	23	-5
	4～6月	66	44	21	19	3	6	-6	9	7	1
	7～9月	82	64	17	15	2	9	3	28	26	2
	10～12月	80	69	11	-8	2	10	7	24	36	-12
	2018年 1～3月	138	38	100	63	10	23	3	49	20	31
割合 (%)	2012年	-	64.8	35.2	24.1	1.7	6.9	2.5	-	80.3	19.7
	2013	-	63.3	36.7	25.4	2.2	5.3	2.2	-	78.8	21.2
	2014	-	62.6	37.4	25.7	2.3	5.6	2.3	-	78.2	21.8
	2015	-	62.5	37.5	25.8	2.4	5.4	2.2	-	78.1	21.9
	2016	-	62.5	37.5	26.0	2.5	5.3	2.2	-	77.9	22.1
	2017	-	62.7	37.3	25.9	2.5	5.3	2.2	-	78.1	21.9
	2016年 10～12月	-	62.3	37.7	26.4	2.4	5.2	2.1	-	77.7	22.3
	2017年 1～3月	-	62.7	37.3	26.2	2.4	5.2	2.1	-	78.3	21.7
	4～6月	-	62.9	37.1	25.6	2.5	5.4	2.2	-	78.1	21.9
	7～9月	-	62.6	37.4	25.9	2.5	5.4	2.2	-	77.8	22.2
	10～12月	-	62.6	37.4	25.9	2.4	5.4	2.2	-	78.3	21.7
	2018年 1～3月	-	61.8	38.2	26.7	2.5	5.5	2.1	-	77.6	22.4
対前年(同期)増減(ポイント)	#2012年	-	<-0.1>	<0.1>	<0.2>	<-0.2>	<-0.1>	<0.0>	-	<0.2>	<-0.2>
	2013	-	-1.5	1.5	1.3	0.5	0.6	-0.9	-	-1.5	1.5
	2014	-	-0.7	0.7	0.3	0.1	0.3	0.1	-	-0.6	0.6
	2015	-	-0.1	0.1	0.1	0.1	-0.2	-0.1	-	-0.1	0.1
	2016	-	0.0	0.0	0.2	0.1	-0.1	0.0	-	-0.2	0.2
	2017	-	0.2	-0.2	-0.1	0.0	0.0	0.0	-	0.2	-0.2
	2016年 10～12月	-	0.2	-0.2	-0.2	-0.1	0.0	0.0	-	-0.2	0.2
	2017年 1～3月	-	0.3	-0.3	0.0	-0.1	-0.2	-0.1	-	0.4	-0.4
	4～6月	-	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	-0.2	-	0.1	-0.1
	7～9月	-	0.2	-0.2	-0.1	0.0	0.1	0.0	-	0.2	-0.2
	10～12月	-	0.3	-0.3	-0.5	0.0	0.2	0.1	-	0.6	-0.6
	2018年 1～3月	-	-0.9	0.9	0.5	0.1	0.3	0.0	-	-0.7	0.7

#< >内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

役員を除く雇用者数

男					女								
パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他	役員を除く雇用者	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他	
272	36	197		61	2291	1042	1249	970	55	158		67	
302	48	147	72	42	2327	1029	1298	1021	69	127	43	40	
305	48	159	76	43	2357	1022	1335	1045	72	134	44	42	
313	50	155	75	42	2395	1045	1350	1057	77	133	43	41	
325	55	154	75	42	2453	1080	1373	1078	78	133	45	39	
324	53	156	75	40	2503	1114	1389	1090	81	135	45	38	
316	48	160	73	41	2365	1018	1347	1048	73	139	41	46	
302	46	157	76	46	2388	1058	1331	1039	74	132	47	41	
311	53	151	75	44	2406	1062	1344	1045	81	136	43	40	
324	53	153	74	39	2422	1044	1379	1095	81	127	39	37	
323	53	155	72	40	2427	1058	1369	1076	79	134	45	36	
316	53	157	80	40	2436	1084	1352	1055	78	133	47	38	
323	59	152	74	48	2468	1092	1377	1082	78	133	43	41	
337	53	153	74	40	2481	1088	1393	1099	78	132	43	41	
327	53	149	71	40	2460	1083	1377	1089	76	132	42	37	
318	54	160	77	37	2492	1121	1371	1073	81	135	44	39	
323	57	161	76	41	2522	1129	1393	1096	82	133	45	36	
326	47	155	77	41	2537	1121	1416	1103	86	140	48	39	
347	50	162	73	39	2548	1101	1447	1132	89	143	43	40	
<-4>	<-3>	<0>		<-1>	<11>	<2>	<8>	<16>	<-4>	<-5>		<1>	
30	12	22		-19	36	-13	49	51	14	12		-27	
3	0	12	4	1	30	-7	37	24	3	7	1	2	
8	2	-4	-1	-1	38	23	15	12	5	-1	-1	-1	
12	5	-1	0	0	58	35	23	21	1	0	2	-2	
-1	-2	2	0	-2	50	34	16	12	3	2	0	-1	
11	1	1	-5	-5	41	34	7	-2	3	2	-4	5	
5	1	-2	3	4	42	24	19	12	4	1	5	-2	
3	7	-9	0	0	41	22	19	14	10	2	-2	-5	
13	-1	-7	-3	-3	29	16	14	22	4	-7	-4	-3	
7	5	-5	-1	-1	62	40	22	28	6	-5	4	-10	
14	7	0	4	-6	48	26	21	16	4	1	0	-3	
12	6	1	-1	4	62	30	33	37	-3	-3	0	1	
13	0	0	0	1	59	44	14	4	-3	5	4	4	
4	0	-6	-1	0	33	25	8	13	-3	-2	-3	1	
2	1	3	-3	-3	56	37	19	18	3	2	-3	1	
0	-2	9	2	-7	54	37	16	14	4	0	2	-5	
-11	-6	2	3	1	56	33	23	4	8	8	5	-2	
20	-3	13	2	-1	88	18	70	43	13	11	1	3	
9.5	1.3	6.9		2.1	-	45.5	54.5	42.4	2.4	6.9		2.9	
10.5	1.7	5.1	2.5	1.5	-	44.2	55.8	43.9	2.9	5.4	1.9	1.7	
10.5	1.7	5.5	2.6	1.5	-	43.3	56.7	44.3	3.0	5.7	1.9	1.8	
10.8	1.7	5.3	2.6	1.5	-	43.7	56.3	44.1	3.2	5.6	1.8	1.7	
11.1	1.9	5.3	2.5	1.4	-	44.1	55.9	43.9	3.2	5.4	1.8	1.6	
11.0	1.8	5.3	2.5	1.4	-	44.5	55.5	43.5	3.2	5.4	1.8	1.5	
11.4	1.8	5.2	2.5	1.4	-	43.9	56.1	44.2	3.1	5.3	1.7	1.7	
11.1	1.8	5.1	2.4	1.4	-	44.0	56.0	44.3	3.1	5.4	1.7	1.5	
10.8	1.8	5.4	2.6	1.3	-	45.0	55.0	43.1	3.3	5.4	1.8	1.6	
10.9	1.9	5.4	2.6	1.4	-	44.8	55.2	43.5	3.3	5.3	1.8	1.4	
11.0	1.6	5.2	2.6	1.4	-	44.2	55.8	43.5	3.4	5.5	1.9	1.5	
11.6	1.7	5.4	2.4	1.3	-	43.2	56.8	44.4	3.5	5.6	1.7	1.6	
<-0.1>	<0.0>	<0.1>		<0.0>	-	<-0.1>	<0.1>	<0.5>	<-0.2>	<-0.2>		<0.0>	
1.0	0.4	0.7		-0.6	-	-1.3	1.3	1.5	0.5	0.4		-1.2	
0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	-	-0.9	0.9	0.4	0.1	0.3	0.0	0.1	
0.3	0.0	-0.2	0.0	0.0	-	0.4	-0.4	-0.2	0.2	-0.1	-0.1	-0.1	
0.3	0.2	0.0	-0.1	-0.1	-	0.4	-0.4	-0.2	0.0	-0.2	0.0	-0.1	
-0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0	-	0.4	-0.4	-0.4	0.0	0.0	0.0	-0.1	
0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	-	0.8	-0.8	-1.0	-0.2	0.1	0.1	0.2	
0.0	0.0	-0.2	-0.1	0.0	-	0.4	-0.4	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.1	
0.0	0.0	0.1	-0.1	-0.1	-	0.5	-0.5	-0.2	0.1	0.0	-0.1	0.0	
-0.1	-0.1	0.2	0.1	-0.2	-	0.5	-0.5	-0.3	0.1	-0.1	0.1	-0.3	
-0.4	-0.2	0.0	0.1	0.0	-	0.3	-0.3	-0.7	0.3	0.2	0.2	-0.2	
0.5	-0.1	0.3	0.0	-0.1	-	-0.8	0.8	0.1	0.4	0.2	0.0	0.1	

注) 1. 「契約社員」、「嘱託」については、調査票の変更に伴い、2013年1～3月期から「契約社員・嘱託」を「契約社員」、「嘱託」に分割している。
このため、2013年の対前年増減は「契約社員」と「嘱託」の合計を用いて算出している。
2. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて適及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。
3. 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

第 1-2 表 年 齢 階 級 別

年 月		男 女 計						総数 15~24歳				
		総数	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳			65歳以上		
職 者 数 (万人)	実数	2012年	286	52	81	65	40	38	10	141	25	
		2013	287	52	77	65	40	41	11	143	25	
		2014	291	55	76	67	41	40	12	139	25	
		2015	299	54	80	65	45	41	14	140	26	
		2016	307	58	77	60	51	43	17	144	25	
		2017	311	57	79	67	50	42	15	147	26	
		2015年 1~3月	272	46	69	65	40	42	11	129	21	
		4~6月	296	55	75	62	49	39	15	139	27	
		7~9月	317	60	88	67	42	45	14	151	33	
		10~12月	312	55	90	67	49	37	14	141	23	
		2016年 1~3月	303	54	81	58	55	40	15	142	25	
		4~6月	290	60	67	59	47	39	18	135	27	
		7~9月	321	61	81	63	51	47	18	152	23	
		10~12月	312	58	80	62	49	47	15	147	26	
		2017年 1~3月	281	47	74	65	43	41	12	132	19	
		4~6月	329	60	82	74	54	44	14	154	27	
		7~9月	323	61	82	67	51	44	17	154	30	
		10~12月	310	61	80	60	51	40	16	148	29	
		2018年 1~3月	303	58	75	63	48	44	14	139	28	
	職 者 数 (万人)	対前年	#2012年	<2>	<0>	<-1>	<0>	<2>	<-2>	<0>	<2>	<2>
			2013	1	0	-4	0	0	3	1	2	0
			2014	4	3	-1	2	1	-1	1	-4	0
			2015	8	-1	4	-2	4	1	2	1	1
			2016	8	4	-3	-5	6	2	3	4	-1
			2017	4	-1	2	7	-1	-1	-2	3	1
			2015年 1~3月	-4	-3	-7	0	3	3	3	-5	-3
			4~6月	9	3	4	-11	11	-2	2	3	3
			7~9月	20	3	12	2	-3	5	0	11	9
		10~12月	7	-4	9	-1	4	-1	1	-4	-4	
		2016年 1~3月	31	8	12	-7	15	-2	4	13	4	
		4~6月	-6	5	-8	-3	-2	0	3	-4	0	
		7~9月	4	1	-7	-4	9	2	4	1	-10	
		10~12月	0	3	-10	-5	0	10	1	6	3	
		2017年 1~3月	-22	-7	-7	7	-12	1	-3	-10	-6	
		4~6月	39	0	15	15	7	5	-4	19	0	
		7~9月	2	0	1	4	0	-3	-1	2	7	
		10~12月	-2	3	0	-2	2	-7	1	1	3	
		2018年 1~3月	22	11	1	-2	5	3	2	7	9	
職 者 数 (%)		実数	2012年	4.6	11.0	6.8	4.2	3.1	3.2	1.7	3.9	10.6
			2013	4.5	11.0	6.6	4.3	3.0	3.5	1.7	4.0	10.4
			2014	4.6	11.3	6.5	4.4	3.0	3.5	1.8	3.8	10.2
			2015	4.7	11.2	7.1	4.3	3.2	3.6	1.9	3.9	10.4
			2016	4.8	11.5	6.9	4.1	3.5	3.8	2.1	4.0	10.0
			2017	4.8	11.1	7.0	4.6	3.4	3.7	1.9	4.0	10.0
			2016年 10~12月	4.8	11.3	7.1	4.2	3.4	4.1	1.9	4.0	9.8
			2017年 1~3月	4.4	9.7	6.6	4.4	2.9	3.6	1.6	3.6	7.7
			4~6月	5.0	11.3	7.3	5.1	3.7	3.9	1.7	4.2	9.9
		7~9月	4.9	11.6	7.3	4.6	3.4	3.9	2.0	4.2	11.4	
		10~12月	4.7	11.9	7.1	4.1	3.4	3.5	2.0	4.0	11.2	
		2018年 1~3月	4.6	11.0	6.7	4.4	3.2	3.8	1.7	3.8	10.8	
	職 者 数 (%)	対前年	#2012年	<0.1>	<0.1>	<0.0>	<-0.1>	<0.1>	<0.0>	<0.0>	<0.0>	<0.6>
			2013	-0.1	0.0	-0.2	0.1	-0.1	0.3	0.0	0.1	-0.2
			2014	0.1	0.3	-0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	-0.2	-0.2
			2015	0.1	-0.1	0.6	-0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2
			2016	0.1	0.3	-0.2	-0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	-0.4
			2017	0.0	-0.4	0.1	0.5	-0.1	-0.1	-0.2	0.0	0.0
			2016年 10~12月	-0.1	0.2	-0.8	-0.2	-0.1	0.8	0.0	0.1	0.8
			2017年 1~3月	-0.4	-1.6	-0.5	0.5	-1.0	0.1	-0.5	-0.3	-2.5
			4~6月	0.5	-0.2	1.3	1.1	0.4	0.4	-0.6	0.5	-0.4
			7~9月	0.0	-0.2	0.1	0.3	0.0	-0.3	-0.3	0.1	2.2
			10~12月	-0.1	0.6	0.0	-0.1	0.0	-0.6	0.1	0.0	1.4
			2018年 1~3月	0.2	1.3	0.1	0.0	0.3	0.2	0.1	0.2	3.1

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

転職者数^{注2}及び転職者比率^{注3}

男					女						
25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
41	28	16	25	7	144	27	40	37	25	12	3
39	28	17	27	8	143	28	38	36	23	14	3
37	27	16	25	8	152	31	38	40	25	14	4
38	25	16	25	10	158	29	41	39	30	16	4
38	23	18	26	12	163	33	39	37	32	17	4
38	29	19	25	10	164	31	42	38	31	17	5
33	26	15	26	9	142	26	36	38	25	16	2
36	22	18	26	10	156	29	39	39	31	13	5
41	26	13	27	10	166	28	46	40	29	19	4
44	27	15	22	9	171	33	45	39	34	15	5
39	22	22	22	12	162	29	41	36	34	18	4
35	20	17	23	13	154	33	32	38	30	16	5
39	27	20	29	13	169	37	42	37	31	19	5
39	25	15	30	11	165	32	41	37	34	17	4
35	28	18	23	8	149	28	38	37	25	17	4
36	34	21	26	10	175	33	46	40	34	18	5
39	29	17	27	12	169	31	43	38	35	16	5
39	25	21	24	10	161	33	41	35	30	16	6
34	25	18	25	9	165	30	42	39	30	19	5
<0>	<1>	<-1>	<-2>	<0>	<-1>	<-1>	<-2>	<0>	<4>	<-1>	<1>
-2	0	1	2	1	-1	1	-2	-1	-2	2	0
-2	-1	-1	-2	0	9	3	0	4	2	0	1
1	-2	0	0	2	6	-2	3	-1	5	2	0
0	-2	2	1	2	5	4	-2	-2	2	1	0
0	6	1	-1	-2	1	-2	3	1	-1	0	1
-5	-1	1	1	4	1	0	-1	1	2	2	-1
0	-5	4	0	1	5	0	5	-5	7	-2	1
4	-1	-4	1	1	10	-6	8	4	0	5	-1
6	2	-4	-3	-1	12	0	3	-2	8	2	1
6	-4	7	-4	3	20	3	5	-2	9	2	2
-1	-2	-1	-3	3	-2	4	-7	-1	-1	3	0
-2	1	7	2	3	3	9	-4	-3	2	0	1
-5	-2	0	8	2	-6	-1	-4	-2	0	2	-1
-4	6	-4	1	-4	-13	-1	-3	1	-9	-1	0
1	14	4	3	-3	21	0	14	2	4	2	0
0	2	-3	-2	-1	0	-6	1	1	4	-3	0
0	0	6	-6	-1	-4	1	0	-2	-4	-1	2
-1	-3	0	2	1	16	2	4	2	5	2	1
6.1	3.2	2.2	3.5	1.9	5.4	11.5	7.9	5.9	4.4	2.5	1.3
5.9	3.2	2.3	3.9	2.1	5.3	11.5	7.5	5.7	3.9	2.9	1.2
5.7	3.1	2.1	3.7	1.9	5.6	12.7	7.6	6.2	4.2	2.9	1.5
6.0	2.9	2.1	3.8	2.3	5.7	11.9	8.4	6.1	4.8	3.4	1.4
6.0	2.7	2.3	4.0	2.6	5.8	13.0	7.9	5.9	5.0	3.6	1.3
6.1	3.5	2.3	3.8	2.1	5.7	12.2	8.4	6.0	4.6	3.5	1.5
6.3	3.0	1.9	4.7	2.3	5.9	13.0	8.2	5.9	5.2	3.6	1.3
5.6	3.4	2.2	3.5	1.7	5.3	11.6	7.7	5.9	3.8	3.5	1.3
5.7	4.1	2.6	4.0	2.0	6.1	12.7	9.3	6.3	5.1	3.8	1.5
6.3	3.5	2.1	4.1	2.4	5.8	11.7	8.6	6.0	5.2	3.3	1.5
6.3	3.0	2.5	3.7	2.1	5.6	13.0	8.2	5.5	4.4	3.3	1.8
5.5	3.1	2.2	3.8	1.8	5.7	11.3	8.4	6.2	4.4	3.9	1.5
<0.2>	<0.1>	<-0.2>	<-0.1>	<0.0>	<-0.1>	<-0.3>	<-0.3>	<-0.2>	<0.6>	<-0.1>	<0.4>
-0.2	0.0	0.1	0.4	0.2	-0.1	0.0	-0.4	-0.2	-0.5	0.4	-0.1
-0.2	-0.1	-0.2	-0.2	-0.2	0.3	1.2	0.1	0.5	0.3	0.0	0.3
0.3	-0.2	0.0	0.1	0.4	0.1	-0.8	0.8	-0.1	0.6	0.5	-0.1
0.0	-0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	1.1	-0.5	-0.2	0.2	0.2	-0.1
0.1	0.8	0.0	-0.2	-0.5	-0.1	-0.8	0.5	0.1	-0.4	-0.1	0.2
-0.7	-0.2	0.0	1.3	0.3	-0.3	-0.4	-0.9	-0.2	-0.2	0.4	-0.4
-0.6	0.8	-0.6	0.1	-1.0	-0.5	-0.8	-0.7	0.2	-1.4	-0.1	-0.1
0.2	1.7	0.4	0.4	-0.8	0.6	-0.1	2.8	0.3	0.4	0.4	-0.1
0.1	0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.2	-2.7	0.2	0.3	0.4	-0.7	0.2
0.0	0.0	0.6	-1.0	-0.2	-0.3	0.0	0.0	-0.4	-0.8	-0.3	0.5
-0.1	-0.3	0.0	0.3	0.1	0.4	-0.3	0.7	0.3	0.6	0.4	0.2

注) 1. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。

2. 「転職者」とは、就業者のうち前職のある者で、過去1年間に離職を経験した者

3. 「転職者比率（%）」＝転職者数÷就業者数×100

第1-3表 現職の雇用形態についての主な理由別

年 月	男 女 計								総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	
	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他				
2013年	1910	431	398	199	63	134	342	216	611	118	68	
2014	1967	463	394	212	69	151	333	217	631	130	71	
2015	1986	493	390	220	70	148	316	235	636	138	71	
2016	2023	516	405	230	76	140	297	236	651	149	77	
2017	2036	539	407	235	76	145	273	232	647	157	77	
実数(万人)	2015年 1～3月	1985	495	376	217	72	152	329	227	638	139	70
	4～6月	1959	493	385	214	68	150	315	228	629	138	69
	7～9月	1978	489	392	207	64	144	317	246	635	133	69
	10～12月	2022	496	407	241	77	147	304	239	643	141	77
	2016年 1～3月	2013	509	403	230	77	129	315	232	644	155	72
	4～6月	1997	492	409	221	71	145	301	233	645	140	80
	7～9月	2033	528	399	231	78	143	290	243	656	149	78
	10～12月	2050	536	406	239	79	143	281	236	657	151	78
	2017年 1～3月	2017	534	405	232	78	140	270	238	639	158	76
	4～6月	2018	523	401	236	69	142	285	226	646	153	80
	7～9月	2050	549	401	229	84	149	277	232	658	157	72
	10～12月	2061	552	421	241	73	149	261	232	645	157	81
2018年 1～3月	2117	598	396	253	85	137	263	271	670	172	81	
対前年(同期)増減(万人)	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2014	57	32	-4	13	6	17	-9	1	20	12	3
	2015	19	30	-4	8	1	-3	-17	18	5	8	0
	2016	37	23	15	10	6	-8	-19	1	15	11	6
	2017	13	23	2	5	0	5	-24	-4	-4	8	0
	2015年 1～3月	10	41	-27	14	2	7	-20	6	5	12	1
	4～6月	32	49	-7	10	0	6	-13	22	14	22	-3
	7～9月	21	22	14	-17	-4	-14	2	19	2	-6	-1
	10～12月	13	9	5	24	6	-9	-36	25	-1	4	6
	2016年 1～3月	28	14	27	13	5	-23	-14	5	6	16	2
	4～6月	38	-1	24	7	3	-5	-14	5	16	2	11
	7～9月	55	39	7	24	14	-1	-27	-3	21	16	9
10～12月	28	40	-1	-2	2	-4	-23	-3	14	10	1	
2017年 1～3月	4	25	2	2	1	11	-45	6	-5	3	4	
4～6月	21	31	-8	15	-2	-3	-16	-7	1	13	0	
7～9月	17	21	2	-2	6	6	-13	-11	2	8	-6	
10～12月	11	16	15	2	-6	6	-20	-4	-12	6	3	
2018年 1～3月	100	64	-9	21	7	-3	-7	33	31	14	5	
割合(%)	2013年	-	24.2	22.3	11.2	3.5	7.5	19.2	12.1	-	21.3	12.3
	2014	-	25.2	21.4	11.5	3.8	8.2	18.1	11.8	-	22.7	12.4
	2015	-	26.4	20.8	11.7	3.8	7.9	16.9	12.5	-	23.6	12.2
	2016	-	27.2	21.3	12.1	4.0	7.3	15.6	12.4	-	25.0	13.0
	2017	-	28.3	21.3	12.3	4.0	7.6	14.3	12.2	-	26.6	13.1
	2016年 10～12月	-	27.9	21.1	12.4	4.1	7.4	14.6	12.3	-	25.3	12.9
	2017年 1～3月	-	28.1	21.3	12.2	4.1	7.4	14.2	12.5	-	27.0	13.0
	4～6月	-	27.8	21.3	12.5	3.7	7.5	15.1	12.0	-	26.1	13.6
	7～9月	-	28.6	20.9	11.9	4.4	7.8	14.4	12.1	-	26.2	12.0
	10～12月	-	28.6	21.8	12.5	3.8	7.7	13.5	12.0	-	26.8	13.8
	2018年 1～3月	-	29.9	19.8	12.6	4.2	6.8	13.1	13.5	-	27.7	13.0
	対前年(同期)増減(ポイント)	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2014		-	1.0	-0.9	0.3	0.3	0.7	-1.1	-0.3	-	1.4	0.1
2015		-	1.2	-0.6	0.2	0.0	-0.3	-1.2	0.7	-	0.9	-0.2
2016		-	0.8	0.5	0.4	0.2	-0.6	-1.3	-0.1	-	1.4	0.8
2017		-	1.1	0.0	0.2	0.0	0.3	-1.3	-0.2	-	1.6	0.1
2016年 10～12月		-	1.9	-0.2	-0.2	0.1	-0.3	-1.3	-0.2	-	1.4	-0.1
2017年 1～3月		-	1.2	0.0	0.1	0.0	0.6	-2.4	0.2	-	0.7	0.8
4～6月		-	1.5	-0.6	0.7	-0.1	-0.2	-0.9	-0.5	-	2.2	-0.1
7～9月		-	1.0	0.0	-0.2	0.3	0.3	-0.8	-0.6	-	1.4	-1.1
10～12月		-	0.7	0.7	0.1	-0.3	0.3	-1.1	-0.3	-	1.5	0.9
2018年 1～3月		-	1.8	-1.5	0.4	0.1	-0.6	-1.1	1.0	-	0.7	0.0

注) 1. 現職の雇用形態についての主な理由に係る項目については、調査票の変更に伴い、2013年1～3月期から集計を開始した。

そのため、対前年(同期)増減の算出は2014年以降となる。

2. 割合は、内訳の合計に占める割合を示す。

非正規の職員・従業員数

男					女								
家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	
4	16	66	170	112	1298	312	328	195	47	68	173	103	
5	16	75	161	117	1335	332	322	208	53	76	172	101	
6	19	73	158	121	1350	354	317	215	51	75	158	114	
6	20	71	147	124	1373	367	328	224	56	69	149	112	
7	20	72	134	123	1389	383	330	228	56	73	139	109	
7	20	77	161	112	1347	355	305	211	53	75	169	115	
5	18	77	158	119	1331	354	315	209	50	73	158	109	
5	18	70	159	128	1344	355	321	203	46	74	158	119	
5	21	70	155	124	1379	354	329	236	56	77	149	115	
6	21	62	162	113	1369	354	332	224	56	67	152	119	
5	18	71	148	124	1352	351	329	217	52	73	152	108	
8	19	72	139	135	1377	379	321	223	59	71	151	108	
6	23	78	140	123	1393	385	328	233	57	65	141	113	
5	20	73	131	123	1377	375	329	227	57	67	139	115	
7	18	71	141	117	1371	369	320	229	51	71	144	110	
8	24	73	140	126	1393	392	329	221	60	76	136	106	
8	19	71	124	126	1416	395	340	234	54	78	137	106	
8	20	71	130	139	1447	427	315	246	65	66	133	132	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	0	9	-9	5	37	20	-6	13	6	8	-1	-2	
1	3	-2	-3	4	15	22	-5	7	-2	-1	-14	13	
0	1	-2	-11	3	23	13	11	9	5	-6	-9	-2	
1	0	1	-13	-1	16	16	2	4	0	4	-10	-3	
3	3	5	-6	-7	7	29	-28	12	-1	2	-14	13	
3	2	7	-6	6	19	26	-5	7	-1	-1	-7	15	
0	2	-11	9	10	19	28	14	-17	-7	-4	-7	9	
-3	4	-7	-9	6	14	4	-1	26	2	-2	-28	18	
-1	1	-15	1	1	22	-1	27	13	3	-8	-17	4	
0	0	-6	-10	5	21	-3	14	8	2	0	-6	-1	
3	1	2	-20	7	33	24	0	20	13	-3	-7	-11	
1	2	8	-15	-1	14	31	-1	-3	1	-12	-8	-2	
-1	-1	11	-31	10	8	21	-3	3	1	0	-13	-4	
2	0	0	-7	-7	19	18	-9	12	-1	-2	-8	2	
0	5	1	1	-9	16	13	8	-2	1	5	-15	-2	
2	-4	-7	-16	3	23	10	12	1	-3	13	-4	-7	
3	0	-2	-1	16	70	52	-14	19	8	-1	-6	17	
0.7	2.9	11.9	30.6	20.3	-	25.4	26.8	15.9	3.8	5.6	14.1	8.4	
0.9	2.8	13.1	27.9	20.2	-	26.3	25.5	16.3	4.2	6.0	13.6	8.0	
1.0	3.3	12.5	26.9	20.5	-	27.6	24.7	16.6	4.0	5.9	12.3	8.9	
1.0	3.4	11.8	24.8	20.9	-	28.1	25.1	17.1	4.3	5.3	11.5	8.6	
1.2	3.4	12.2	22.7	20.8	-	29.1	25.0	17.3	4.2	5.5	10.5	8.3	
1.0	3.8	13.0	23.4	20.6	-	29.1	24.9	17.6	4.3	4.9	10.6	8.6	
0.9	3.4	12.5	22.4	21.0	-	28.6	25.1	17.3	4.4	5.1	10.6	8.8	
1.2	3.1	12.1	24.0	19.9	-	28.5	24.7	17.7	3.9	5.5	11.1	8.5	
1.3	4.0	12.2	23.3	21.0	-	29.7	24.9	16.7	4.5	5.8	10.3	8.0	
1.4	3.2	12.1	21.2	21.5	-	29.4	25.3	17.4	4.0	5.8	10.2	7.9	
1.3	3.2	11.4	20.9	22.4	-	30.9	22.8	17.8	4.7	4.8	9.6	9.5	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0.2	-0.1	1.2	-2.7	-0.1	-	0.9	-1.3	0.4	0.4	0.4	-0.5	-0.4	
0.1	0.5	-0.6	-1.0	0.3	-	1.3	-0.8	0.3	-0.2	-0.1	-1.3	0.9	
0.0	0.1	-0.7	-2.1	0.4	-	0.5	0.4	0.5	0.3	-0.6	-0.8	-0.3	
0.2	0.0	0.4	-2.1	-0.1	-	1.0	-0.1	0.2	-0.1	0.2	-1.0	-0.3	
0.2	0.2	1.2	-2.7	-0.2	-	2.2	-0.1	-0.2	0.0	-1.0	-0.7	-0.2	
-0.1	0.0	2.0	-5.1	1.8	-	1.4	-0.3	0.1	0.1	-0.1	-1.1	-0.4	
0.5	0.0	0.0	-1.3	-1.3	-	1.1	-1.0	0.9	-0.2	-0.2	-0.8	0.0	
0.0	0.8	0.3	0.1	-1.5	-	0.8	0.4	-0.3	0.1	0.4	-1.2	-0.3	
0.4	-0.6	-0.9	-2.2	0.9	-	0.3	0.4	-0.2	-0.3	0.9	-0.4	-0.7	
0.4	-0.2	-1.1	-1.5	1.4	-	2.3	-2.3	0.5	0.3	-0.3	-1.0	0.7	

3. 2013年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて適及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。

第1-4表 現職の雇用形態についての主な理由

年 月	男 女 計								総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	
	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他												
実 数 (万人)	2013年	452	80	82	41	15	20	163	40	161	24	13								
	2014	464	89	81	43	16	26	159	40	162	28	12								
	2015	452	91	80	43	17	24	146	42	161	29	14								
	2016	439	93	81	44	16	21	131	43	151	28	14								
	2017	435	98	82	49	16	22	113	44	140	29	14								
	2015年	1～3月	479	96	79	49	18	28	154	45	170	32	15							
		4～6月	441	96	76	35	13	22	150	41	162	29	15							
		7～9月	446	88	84	40	16	22	143	41	155	27	14							
		10～12月	442	85	80	46	20	24	137	40	156	28	13							
	2016年	1～3月	449	96	79	46	17	19	138	46	159	31	15							
		4～6月	445	93	85	42	15	23	135	39	153	26	17							
		7～9月	434	90	80	46	15	19	128	47	149	29	11							
		10～12月	429	93	81	42	17	21	122	42	144	28	12							
	2017年	1～3月	432	102	84	46	14	22	111	43	137	31	14							
		4～6月	434	92	83	49	16	22	120	44	145	30	16							
		7～9月	434	94	81	47	18	20	113	46	142	26	13							
		10～12月	438	104	81	54	15	24	109	40	136	28	12							
	2018年	433	104	76	50	16	17	109	53	142	30	14								
	対前年(同期) 増減(万人)	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		2014	12	9	-1	2	1	6	-4	0	1	4	-1							
2015		-12	2	-1	0	1	-2	-13	2	-1	1	2								
2016		-13	2	1	1	-1	-3	-15	1	-10	-1	0								
2017		-4	5	1	5	0	1	-18	1	-11	1	0								
2015年		1～3月	1	4	-9	6	2	5	-10	1	3	2	2							
		4～6月	-6	17	-4	-3	-3	-5	-10	4	4	8	4							
		7～9月	-4	-4	7	-6	3	-2	-5	2	-2	-5	2							
		10～12月	-38	-8	-1	1	2	-6	-28	1	-12	-2	2							
2016年		1～3月	-30	0	0	-3	-1	-9	-16	1	-11	-1	0							
		4～6月	4	-3	9	7	2	1	-15	-2	-9	-3	2							
		7～9月	-12	2	-4	6	-1	-3	-15	6	-6	2	-3							
		10～12月	-13	8	1	-4	-3	-3	-15	2	-12	0	-1							
2017年		1～3月	-17	6	5	0	-3	3	-27	-3	-22	0	-1							
		4～6月	-11	-1	-2	7	1	-1	-15	5	-8	4	-1							
		7～9月	0	4	1	1	3	1	-15	-1	-7	-3	2							
		10～12月	9	11	0	12	-2	3	-13	-2	-8	0	0							
2018年		1	2	-8	4	2	-5	-2	10	5	-1	0								
実 数 (万人)		2013年	177	27	26	12	5	8	77	15	74	9	5							
		2014	178	30	26	14	5	8	73	16	71	11	4							
	2015	169	31	25	13	4	9	66	16	69	11	5								
	2016	164	31	24	14	5	7	61	17	64	10	5								
	2017	158	33	26	14	5	7	51	17	58	11	5								
	2015年	1～3月	190	32	26	16	5	12	73	21	79	12	6							
		4～6月	168	32	22	11	3	8	71	16	71	11	5							
		7～9月	159	29	27	10	4	6	64	14	61	9	5							
		10～12月	160	31	24	17	5	8	57	14	64	12	5							
	2016年	1～3月	174	32	26	14	6	6	64	21	66	10	5							
		4～6月	166	31	26	14	5	7	63	16	66	11	7							
		7～9月	160	31	22	14	5	7	62	17	64	11	3							
		10～12月	156	32	23	14	5	7	57	16	60	10	4							
	2017年	1～3月	163	39	26	17	4	6	48	19	58	14	5							
		4～6月	160	28	28	14	4	8	60	14	65	10	6							
		7～9月	155	31	22	12	8	6	49	20	58	10	4							
		10～12月	152	32	28	15	4	7	46	15	53	8	5							
	2018年	165	37	24	18	5	6	50	20	62	13	5								
	対前年(同期) 増減(万人)	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		2014	1	3	0	2	0	0	-4	1	-3	2	-1							
2015		-9	1	-1	-1	-1	-1	-7	0	-2	0	1								
2016		-5	0	-1	1	1	-2	-5	1	-5	-1	0								
2017		-6	2	2	0	0	0	-10	0	-6	1	0								
2015年		1～3月	-1	0	-2	2	-2	4	-6	2	2	0	1							
		4～6月	5	9	-4	-2	-2	1	1	5	6	4	1							
		7～9月	-10	-3	4	-6	0	-2	-1	-2	-7	-5	2							
		10～12月	-29	-1	-2	2	-1	-3	-21	-2	-12	1	0							
2016年		1～3月	-16	0	0	-2	1	-6	-9	0	-13	-2	-1							
		4～6月	-2	-1	4	3	2	-1	-8	0	-5	0	2							
		7～9月	1	2	-5	4	1	1	-2	3	3	2	-2							
		10～12月	-4	1	-1	-3	0	-1	0	2	-4	-2	-1							
2017年		1～3月	-11	7	0	3	-2	0	-16	-2	-8	4	0							
		4～6月	-6	-3	2	0	-1	1	-3	-2	-1	-1	-1							
		7～9月	-5	0	0	-2	3	-1	-13	3	-6	-1	1							
		10～12月	-4	0	5	1	-1	0	-11	-1	-7	-2	1							
2018年		2	-2	-2	1	1	0	2	1	4	-1	0								

注) 1. 現職の雇用形態についての主な理由に係る項目については、調査票の変更に伴い、2013年1～3月期から集計を開始した。
 そのため、対前年(同期)増減の算出は2014年以降となる。
 2. 「転職等希望者」とは、「非正規の職員・従業員」で、転職等を希望している者
 3. 「求職者」とは、「転職等希望者」で、求職活動をしている者

転職等希望の有無別非正規の職員・従業員数

男					女								
家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	
1	5	10	85	19	290	55	69	40	10	11	78	20	
2	4	13	78	21	300	60	69	41	12	13	81	19	
2	5	13	74	21	290	61	65	41	13	12	72	21	
2	5	10	65	23	288	65	68	43	11	10	66	21	
2	4	11	54	23	295	69	69	47	12	11	59	21	
3	4	15	77	22	308	63	64	47	15	15	77	23	
1	4	12	78	21	278	66	61	34	10	11	72	21	
1	5	10	71	21	290	60	70	39	12	13	72	19	
1	6	14	69	19	285	56	67	45	14	11	68	21	
2	6	10	69	23	289	65	64	44	11	9	69	23	
1	4	10	68	20	292	67	68	41	10	13	68	19	
2	3	10	65	26	285	61	68	44	12	10	64	20	
2	6	11	60	21	285	66	69	40	11	10	62	20	
1	3	10	51	23	295	71	70	45	12	12	60	20	
1	4	10	59	23	289	62	67	48	12	12	61	22	
2	5	11	55	23	292	67	67	46	13	9	58	23	
3	5	11	51	21	303	76	70	51	10	13	58	19	
2	3	8	55	25	292	74	62	48	12	9	53	28	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	-1	3	-7	2	10	5	0	1	2	2	3	-1	
0	1	0	-4	0	-10	1	-4	0	1	-1	-9	2	
0	0	-3	-9	2	-2	4	3	2	-2	-2	-6	0	
0	-1	1	-11	0	7	4	1	4	1	1	-7	0	
1	-3	3	0	-1	-3	3	-11	6	5	4	-10	2	
0	0	-3	-6	3	-11	9	-8	-4	-3	-1	-4	3	
-1	3	-3	0	-1	-2	1	5	-5	1	1	-5	1	
-1	2	-1	-13	-3	-26	-6	-3	2	-1	-5	-15	4	
-1	2	-5	-8	1	-19	2	0	-3	-4	-6	-8	0	
0	0	-2	-10	-1	14	1	7	7	0	2	-4	-2	
1	-2	0	-6	5	-5	1	-2	5	0	-3	-8	1	
1	0	-3	-9	2	0	10	2	-5	-3	-1	-6	-1	
-1	-3	0	-18	0	6	6	6	1	1	3	-9	-3	
0	0	0	-9	3	-3	-5	-1	7	2	-1	-7	3	
0	2	1	-10	-3	7	6	-1	2	1	-1	-6	3	
1	-1	0	-9	0	18	10	1	11	-1	3	-4	-1	
1	0	-2	4	2	-3	3	-8	3	0	-3	-7	8	
0	2	4	43	8	102	18	21	12	3	3	34	7	
1	1	4	40	8	106	19	22	14	4	4	34	7	
1	2	4	36	8	100	20	19	13	3	5	30	8	
1	2	4	31	9	100	21	19	13	3	3	30	9	
1	2	3	27	8	99	22	21	14	3	4	24	9	
1	2	6	40	11	110	20	20	16	4	6	34	9	
1	1	3	40	7	97	21	16	11	3	5	31	9	
1	2	2	34	6	97	20	22	10	2	4	30	8	
0	2	5	30	8	95	19	19	17	3	4	26	6	
1	2	3	33	10	108	23	21	13	4	3	31	11	
0	2	2	31	8	100	20	19	13	3	4	32	7	
1	1	4	33	9	96	21	18	13	4	2	29	8	
1	2	4	29	8	96	21	19	12	3	3	28	8	
0	1	3	25	9	106	26	22	17	2	4	24	10	
0	1	4	34	8	95	18	21	14	4	4	26	6	
1	2	3	25	10	98	21	19	11	5	3	24	10	
1	2	3	23	7	99	24	23	14	2	3	22	8	
1	2	3	25	10	103	23	19	17	3	3	25	10	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	-1	0	-3	0	4	1	1	2	1	1	0	0	
0	1	0	-4	0	-6	1	-3	-1	-1	1	-4	1	
0	0	0	-5	1	0	1	0	0	0	-2	0	1	
0	0	-1	-4	-1	-1	1	2	1	0	1	-6	0	
0	-1	2	0	0	-4	-1	-3	3	0	2	-5	1	
1	0	-1	0	2	0	5	-6	-2	-1	2	1	3	
0	1	-2	-2	-2	-3	2	2	-6	-1	1	0	-1	
0	1	0	-12	-2	-17	-2	-2	1	-2	-2	-10	0	
0	0	-3	-7	-1	-2	3	1	-3	0	-3	-3	2	
-1	1	-1	-9	1	3	-1	3	2	0	-1	1	-2	
0	-1	2	-1	3	-1	1	-4	3	2	-2	-1	0	
1	0	-1	-1	0	1	2	0	-5	0	-1	2	2	
-1	-1	0	-8	-1	-2	3	1	4	-2	1	-7	-1	
0	-1	2	3	0	-5	-2	2	1	1	0	-6	-1	
0	1	-1	-8	1	2	0	1	-2	1	1	-5	2	
0	0	-1	-6	-1	3	3	4	2	-1	0	-6	0	
1	1	0	0	1	-3	-3	-3	0	1	-1	1	0	

4. 2013年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて適及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。

第1-4表 現職の雇用形態についての主な理由

年 月	男 女 計									総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	
	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	家事・育児・介護等と両立しやすいため	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他					
実 数 (万人)	2013年	275	53	55	29	9	13	87	24	87	15	8	
	2014	286	58	55	29	10	17	86	24	92	17	8	
	2015	283	60	54	29	12	16	80	26	93	19	9	
	2016	275	62	57	30	11	14	69	26	87	18	9	
	2017	277	65	56	35	11	15	63	26	82	18	9	
	2015年	1～3月	290	63	51	33	12	16	81	24	92	21	9
		4～6月	273	63	53	24	10	14	79	26	92	18	9
		7～9月	287	58	56	31	12	16	79	26	95	19	9
		10～12月	282	54	56	29	15	16	80	26	92	17	8
	2016年	1～3月	275	64	53	32	11	13	74	25	93	21	10
		4～6月	279	63	59	29	10	16	72	23	87	16	10
		7～9月	273	59	58	32	10	13	67	30	85	18	8
		10～12月	272	62	58	29	12	14	65	26	84	17	8
	2017年	1～3月	269	63	58	29	11	15	63	24	80	17	9
		4～6月	274	63	56	34	12	15	60	30	81	20	9
		7～9月	278	63	59	36	10	14	64	26	84	16	10
		10～12月	286	72	53	39	10	17	64	25	82	19	7
	2018年	1～3月	269	68	52	32	10	11	58	33	80	17	9
	非 求 職 者	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2014	11	5	0	0	1	4	-1	0	5	2	0
2015		-3	2	-1	0	2	-1	-6	2	1	2	1	
2016		-8	2	3	1	-1	-2	-11	0	-6	-1	0	
2017		2	3	-1	5	0	1	-6	0	-5	0	0	
2015年		1～3月	2	5	-8	4	3	1	-4	-1	1	3	1
		4～6月	-12	8	0	-2	-1	-6	-10	1	-2	4	1
		7～9月	6	-1	3	1	3	0	-4	3	5	1	0
		10～12月	-9	-6	1	-1	3	-3	-7	3	-1	-2	1
2016年		1～3月	-15	1	2	-1	-1	-3	-7	1	1	0	1
		4～6月	6	0	6	5	0	2	-7	-3	-5	-2	1
		7～9月	-14	1	2	1	-2	-3	-12	4	-10	-1	-1
		10～12月	-10	8	2	0	-3	-2	-15	0	-8	0	0
2017年		1～3月	-6	-1	5	-3	0	2	-11	-1	-13	-4	-1
		4～6月	-5	0	-3	5	2	-1	-12	7	-6	4	-1
		7～9月	5	4	1	4	0	1	-3	-4	-1	-2	2
		10～12月	14	10	-5	10	-2	3	-1	-1	-2	2	-1
2018年		1～3月	0	5	-6	3	-1	-4	-5	9	0	0	0
増 減 (万人)		2013年	1430	347	313	157	48	113	176	174	439	93	55
		2014	1471	370	310	168	53	125	170	174	455	100	58
	2015	1497	396	306	175	53	123	165	190	461	106	57	
	2016	1545	417	318	185	59	117	162	189	484	119	62	
	2017	1559	432	320	184	59	121	156	185	491	124	63	
	2015年	1～3月	1468	394	294	166	53	123	169	179	451	105	54
		4～6月	1488	393	307	176	53	127	162	183	455	107	54
		7～9月	1491	393	304	166	47	121	169	201	466	102	56
		10～12月	1540	405	320	193	57	122	161	196	471	111	63
	2016年	1～3月	1526	407	319	183	58	109	173	184	471	122	56
		4～6月	1516	394	319	178	55	120	161	191	478	113	62
		7～9月	1561	433	315	183	62	121	157	193	492	119	64
		10～12月	1578	434	320	195	61	120	154	189	497	122	65
	2017年	1～3月	1543	423	317	184	62	115	155	192	486	124	62
		4～6月	1544	423	312	186	52	119	162	180	485	120	63
		7～9月	1571	445	316	181	64	127	159	182	500	128	58
		10～12月	1579	439	333	185	57	123	148	187	491	125	68
	2018年	1～3月	1644	483	316	201	67	118	153	214	513	138	66
	非 希 望 者	2013年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2014	41	23	-3	11	5	12	-6	0	16	7	3
2015		26	26	-4	7	0	-2	-5	16	6	6	-1	
2016		48	21	12	10	6	-6	-3	-1	23	13	5	
2017		14	15	2	-1	0	4	-6	-4	7	5	1	
2015年		1～3月	7	37	-18	7	0	1	-11	6	-1	9	-2
		4～6月	41	32	-3	12	2	10	-4	16	12	13	-7
		7～9月	17	23	5	-11	-8	-13	6	16	4	-4	-2
		10～12月	38	13	1	21	4	-5	-10	23	7	5	3
2016年		1～3月	58	13	25	17	5	-14	4	5	20	17	2
		4～6月	28	1	12	2	2	-7	-1	8	23	6	8
		7～9月	70	40	11	17	15	0	-12	-8	26	17	8
		10～12月	38	29	0	2	4	-2	-7	-7	26	11	2
2017年		1～3月	17	16	-2	1	4	6	-18	8	15	2	6
		4～6月	28	29	-7	8	-3	-1	1	-11	7	7	1
		7～9月	10	12	1	-2	2	6	2	-11	8	9	-6
		10～12月	1	5	13	-10	-4	3	-6	-2	-6	3	3
2018年		1～3月	101	60	-1	17	5	3	-2	22	27	14	4

注) 1. 現職の雇用形態についての主な理由に係る項目については、調査票の変更に伴い、2013年1～3月期から集計を開始した。

そのため、対前年(同期)増減の算出は2014年以降となる。

2. 「非求職者」とは、「転職等希望者」で、求職活動をしていない者

3. 「転職等非希望者」とは、「非正規の職員・従業員」で、転職等を希望していない者

転職等希望の有無別非正規の職員・従業員数（続き）

男					女								
家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいからせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	総数	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を待たないから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいからせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他	
1	3	5	43	11	188	37	48	28	7	8	45	13	
1	3	9	39	13	194	41	48	28	7	9	47	12	
1	3	8	39	13	190	41	46	29	9	8	42	13	
1	3	7	34	14	187	44	48	30	8	7	36	12	
1	2	7	27	14	195	47	47	34	8	8	35	12	
1	2	8	39	10	197	42	44	33	10	8	44	14	
0	3	8	39	14	181	45	45	25	7	6	41	12	
1	3	7	39	15	192	40	49	31	9	9	42	11	
1	4	9	39	11	190	37	48	29	11	7	42	15	
1	4	7	36	13	181	43	43	31	7	6	38	12	
1	3	7	36	12	192	47	49	28	7	9	36	11	
1	2	5	32	17	188	41	50	32	8	8	35	13	
1	4	7	31	14	188	44	51	28	9	7	34	12	
1	2	8	26	14	190	45	49	28	9	8	36	10	
0	3	6	26	15	193	44	46	34	9	8	35	15	
1	2	8	30	14	194	46	49	35	8	6	35	12	
2	3	8	28	14	204	53	46	37	8	10	36	12	
1	1	5	30	15	189	51	43	31	9	6	28	18	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0	0	4	-4	2	6	4	0	0	0	1	2	-1	
0	0	-1	0	0	-4	0	-2	1	2	-1	-5	1	
0	0	-1	-5	1	-3	3	2	1	-1	-1	-6	-1	
0	-1	0	-7	0	8	3	-1	4	0	1	-1	0	
0	-2	0	1	-2	1	2	-8	4	5	1	-4	1	
0	0	-2	-6	1	-10	4	-2	-1	-1	-3	-5	0	
0	1	0	3	1	1	-2	5	1	2	0	-6	2	
-1	1	0	-1	-1	-7	-4	-1	1	2	-3	-5	3	
0	2	-1	-3	3	-16	1	-1	-2	-3	-2	-6	-2	
1	0	-1	-3	-2	11	2	4	3	0	3	-5	-1	
0	-1	-2	-7	2	-4	1	1	1	-1	-1	-7	2	
0	0	-2	-8	3	-2	7	3	-1	-2	0	-8	-3	
0	-2	1	-10	1	9	2	6	-3	2	2	-2	-2	
-1	0	-1	-10	3	1	-3	-3	6	2	-1	-1	4	
0	0	3	-2	-3	6	5	-1	3	0	-2	0	-1	
1	-1	1	-3	0	16	9	-5	9	-1	3	2	0	
0	-1	-3	4	1	-1	6	-6	3	0	-2	-8	8	
3	11	56	82	92	991	254	258	154	37	56	93	82	
3	12	61	80	94	1016	269	251	165	41	63	89	81	
4	14	61	81	98	1036	290	249	171	39	62	83	92	
4	15	60	80	99	1061	298	256	180	44	58	82	90	
5	16	60	78	98	1069	308	257	179	43	61	78	87	
4	15	62	80	89	1017	289	239	162	38	59	89	90	
4	14	66	77	96	1033	286	252	172	39	61	83	87	
4	12	60	85	104	1025	290	248	161	34	60	83	96	
4	15	56	83	103	1069	294	257	189	42	66	78	93	
4	13	51	91	89	1055	284	263	178	44	58	82	95	
3	14	60	78	103	1038	281	256	174	41	60	83	88	
6	16	61	72	107	1069	314	250	176	46	60	85	86	
4	17	66	78	99	1080	312	255	192	44	54	76	90	
4	17	61	78	99	1057	299	256	180	45	54	76	93	
6	14	60	81	93	1059	303	249	180	38	58	81	87	
7	19	61	82	100	1071	317	258	175	45	66	77	82	
4	14	59	71	102	1088	313	266	181	43	64	77	85	
6	17	62	74	112	1131	345	251	196	50	56	79	102	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0	1	5	-2	2	25	15	-7	11	4	7	-4	-1	
1	2	0	1	4	20	21	-2	6	-2	-1	-6	11	
0	1	-1	-1	1	25	8	7	9	5	-4	-1	-2	
1	1	0	-2	-1	8	10	1	-1	-1	3	-4	-3	
2	5	2	-7	-5	7	28	-17	5	-5	-2	-4	11	
2	2	11	-1	3	30	18	3	9	0	0	-5	13	
1	-1	-8	8	9	13	26	7	-13	-8	-5	-2	5	
-1	2	-7	4	8	31	8	-2	23	2	3	-13	15	
0	-2	-11	11	0	38	-5	24	16	6	-1	-7	5	
-1	0	-6	1	7	5	-5	4	2	2	-1	0	1	
2	4	1	-13	3	44	24	2	15	12	0	2	-10	
0	2	10	-5	-4	11	18	-2	3	2	-12	-2	-3	
0	4	10	-13	10	2	15	-7	2	1	-4	-6	-2	
3	0	0	3	-10	21	22	-7	6	-3	-2	-2	-1	
1	3	0	10	-7	2	3	8	-1	-1	6	-8	-4	
0	-3	-7	-7	3	8	1	11	-11	-1	10	1	-5	
2	0	1	-4	13	74	46	-5	16	5	2	3	9	

4. 2013年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。

第 2-1 表 失業期間別

年 月		男 女 計								失業期間別				
		総数	3か月未満	3か月以上	失業期間					総数	3か月未満	3か月以上		
					3～6か月未満	6か月～1年未満	1年以上	1～2年未満	2年以上					
失業者	実数(万人)	2018年 1～3月	184	71	109	26	24	59	25	35	105	34	68	
	割合(%)	2018年 1～3月	-	39.4	60.6	14.4	13.3	32.8	13.9	19.4	-	33.3	66.7	
実数(万人)	実数(万人)	2012年	285	85	192	41	44	107	44	63	174	40	128	
	割合(%)	2012年	285	85	192	41	44	107	44	63	174	40	128	
うち完全失業者	増減(万人)	2013年	266	76	180	37	38	104	42	62	163	37	120	
	割合(%)	2013年	266	76	180	37	38	104	42	62	163	37	120	
増減(%)	増減(%)	2014年	237	74	154	33	33	89	36	53	142	35	103	
	割合(%)	2014年	237	74	154	33	33	89	36	53	142	35	103	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	222	73	141	32	32	77	29	48	135	35	94	
	割合(%)	2015年	222	73	141	32	32	77	29	48	135	35	94	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	208	68	131	27	27	77	29	48	126	33	89	
	割合(%)	2016年	208	68	131	27	27	77	29	48	126	33	89	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年	190	64	119	27	25	67	25	42	112	30	77	
	割合(%)	2017年	190	64	119	27	25	67	25	42	112	30	77	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 1～3月	169	63	103	25	21	57	23	34	100	32	64	
	割合(%)	2018年 1～3月	169	63	103	25	21	57	23	34	100	32	64	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	対前年(同期)	#2012年	<-17>	<-3>	<-13>	<-1>	<-2>	<-10>	<-8>	<-2>	<-13>	<-4>	<-11>
	割合(%)	対前年(同期)	#2012年	<-17>	<-3>	<-13>	<-1>	<-2>	<-10>	<-8>	<-2>	<-13>	<-4>	<-11>
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2013年	-19	-9	-12	-4	-6	-3	-2	-1	-11	-3	-8	
	割合(%)	2013年	-19	-9	-12	-4	-6	-3	-2	-1	-11	-3	-8	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2014年	-29	-2	-26	-4	-5	-15	-6	-9	-21	-2	-17	
	割合(%)	2014年	-29	-2	-26	-4	-5	-15	-6	-9	-21	-2	-17	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	-15	-1	-13	-1	-1	-12	-7	-5	-7	0	-9	
	割合(%)	2015年	-15	-1	-13	-1	-1	-12	-7	-5	-7	0	-9	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	-14	-5	-10	-5	-5	0	0	0	-9	-2	-5	
	割合(%)	2016年	-14	-5	-10	-5	-5	0	0	0	-9	-2	-5	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年	-18	-4	-12	0	-2	-10	-4	-6	-14	-3	-12	
	割合(%)	2017年	-18	-4	-12	0	-2	-10	-4	-6	-14	-3	-12	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 1～3月	-11	2	-13	-5	-1	-8	-5	-3	-5	6	-11	
	割合(%)	2018年 1～3月	-11	2	-13	-5	-1	-8	-5	-3	-5	6	-11	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2012年	-20	2	-22	0	-3	-20	-12	-7	-11	3	-17	
	割合(%)	2012年	-20	2	-22	0	-3	-20	-12	-7	-11	3	-17	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2013年	-14	-4	-11	2	-6	-7	-7	-1	-8	-4	-5	
	割合(%)	2013年	-14	-4	-11	2	-6	-7	-7	-1	-8	-4	-5	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2014年	-13	-6	-7	-1	8	-14	-2	-12	-7	-3	-2	
	割合(%)	2014年	-13	-6	-7	-1	8	-14	-2	-12	-7	-3	-2	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	-15	-12	-4	0	-4	0	-3	3	-9	-7	-1	
	割合(%)	2015年	-15	-12	-4	0	-4	0	-3	3	-9	-7	-1	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	-11	-3	-10	-8	-5	4	1	2	-9	-3	-4	
	割合(%)	2016年	-11	-3	-10	-8	-5	4	1	2	-9	-3	-4	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年	-18	-9	-5	-5	1	-2	3	-6	-8	-1	-3	
	割合(%)	2017年	-18	-9	-5	-5	1	-2	3	-6	-8	-1	-3	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 1～3月	-13	6	-18	-5	-12	-2	-2	-1	-9	2	-11	
	割合(%)	2018年 1～3月	-13	6	-18	-5	-12	-2	-2	-1	-9	2	-11	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2012年	-23	-1	-18	-3	-2	-12	-3	-10	-16	-4	-12	
	割合(%)	2012年	-23	-1	-18	-3	-2	-12	-3	-10	-16	-4	-12	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2013年	-17	-6	-8	6	-5	-10	-2	-8	-12	-5	-7	
	割合(%)	2013年	-17	-6	-8	6	-5	-10	-2	-8	-12	-5	-7	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2014年	-17	1	-17	-6	-3	-8	-5	-3	-13	1	-17	
	割合(%)	2014年	-17	1	-17	-6	-3	-8	-5	-3	-13	1	-17	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	-17	-11	-7	2	-1	-8	-5	-3	-15	-2	-14	
	割合(%)	2015年	-17	-11	-7	2	-1	-8	-5	-3	-15	-2	-14	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	-22	0	-20	-1	-6	-13	-5	-8	-16	3	-19	
	割合(%)	2016年	-22	0	-20	-1	-6	-13	-5	-8	-16	3	-19	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2012年	-	30.7	69.3	14.8	15.9	38.6	15.9	22.7	-	23.8	76.2	
	割合(%)	2012年	-	30.7	69.3	14.8	15.9	38.6	15.9	22.7	-	23.8	76.2	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2013年	-	29.7	70.3	14.5	14.8	40.6	16.4	24.2	-	23.6	76.4	
	割合(%)	2013年	-	29.7	70.3	14.5	14.8	40.6	16.4	24.2	-	23.6	76.4	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2014年	-	32.5	67.5	14.5	14.5	39.0	15.8	23.2	-	25.4	74.6	
	割合(%)	2014年	-	32.5	67.5	14.5	14.5	39.0	15.8	23.2	-	25.4	74.6	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	-	34.1	65.9	15.0	15.0	36.0	13.6	22.0	-	27.1	72.9	
	割合(%)	2015年	-	34.1	65.9	15.0	15.0	36.0	13.6	22.0	-	27.1	72.9	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	-	34.2	65.8	13.6	13.6	38.2	14.6	23.6	-	27.0	73.0	
	割合(%)	2016年	-	34.2	65.8	13.6	13.6	38.2	14.6	23.6	-	27.0	73.0	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年	-	35.0	65.0	14.8	13.7	36.6	13.7	23.0	-	28.0	72.0	
	割合(%)	2017年	-	35.0	65.0	14.8	13.7	36.6	13.7	23.0	-	28.0	72.0	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 10～12月	-	35.3	64.7	12.3	15.0	37.4	15.0	22.5	-	26.7	73.3	
	割合(%)	2018年 10～12月	-	35.3	64.7	12.3	15.0	37.4	15.0	22.5	-	26.7	73.3	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 1～3月	-	33.9	66.1	14.0	14.5	37.6	15.1	22.6	-	25.9	74.1	
	割合(%)	2017年 1～3月	-	33.9	66.1	14.0	14.5	37.6	15.1	22.6	-	25.9	74.1	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 4～6月	-	38.9	61.1	15.0	10.9	35.2	13.5	21.8	-	29.6	70.4	
	割合(%)	2017年 4～6月	-	38.9	61.1	15.0	10.9	35.2	13.5	21.8	-	29.6	70.4	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 7～9月	-	34.4	65.6	15.8	12.6	37.2	13.7	23.5	-	29.6	70.4	
	割合(%)	2017年 7～9月	-	34.4	65.6	15.8	12.6	37.2	13.7	23.5	-	29.6	70.4	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 10～12月	-	32.4	67.6	14.7	15.9	36.5	13.5	22.9	-	29.0	71.0	
	割合(%)	2017年 10～12月	-	32.4	67.6	14.7	15.9	36.5	13.5	22.9	-	29.0	71.0	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 1～3月	-	38.0	62.0	15.1	12.7	34.3	13.9	20.5	-	33.3	66.7	
	割合(%)	2018年 1～3月	-	38.0	62.0	15.1	12.7	34.3	13.9	20.5	-	33.3	66.7	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	対前年(同期)	#2012年	-	<0.6>	<-0.6>	<0.4>	<0.1>	<-1.1>	<-1.6>	<0.4>	-	<-0.1>	<0.1>
	割合(%)	対前年(同期)	#2012年	-	<0.6>	<-0.6>	<0.4>	<0.1>	<-1.1>	<-1.6>	<0.4>	-	<-0.1>	<0.1>
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2013年	-	-1.0	1.0	-0.3	-1.1	2.0	0.5	1.5	-	-0.2	0.2	
	割合(%)	2013年	-	-1.0	1.0	-0.3	-1.1	2.0	0.5	1.5	-	-0.2	0.2	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2014年	-	2.8	-2.8	0.0	-0.3	-1.6	-0.6	-1.0	-	1.8	-1.8	
	割合(%)	2014年	-	2.8	-2.8	0.0	-0.3	-1.6	-0.6	-1.0	-	1.8	-1.8	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2015年	-	1.6	-1.6	0.5	0.5	-3.0	-2.2	-1.2	-	1.7	-1.7	
	割合(%)	2015年	-	1.6	-1.6	0.5	0.5	-3.0	-2.2	-1.2	-	1.7	-1.7	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2016年	-	0.1	-0.1	-1.4	-1.4	2.2	1.0	1.6	-	-0.1	0.1	
	割合(%)	2016年	-	0.1	-0.1	-1.4	-1.4	2.2	1.0	1.6	-	-0.1	0.1	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年	-	0.8	-0.8	1.2	0.1	-1.6	-0.9	-0.6	-	1.0	-1.0	
	割合(%)	2017年	-	0.8	-0.8	1.2	0.1	-1.6	-0.9	-0.6	-	1.0	-1.0	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2018年 10～12月	-	5.3	-5.3	-1.7	-5.0	1.4	0.0	1.5	-	3.5	-3.5	
	割合(%)	2018年 10～12月	-	5.3	-5.3	-1.7	-5.0	1.4	0.0	1.5	-	3.5	-3.5	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 1～3月	-	2.5	-2.5	-0.2	0.3	-2.6	-0.1	-2.9	-	-0.1	0.1	
	割合(%)	2017年 1～3月	-	2.5	-2.5	-0.2	0.3	-2.6	-0.1	-2.9	-	-0.1	0.1	
増減(ポイント)	増減(ポイント)	2017年 4～6月	-	-0.2	0.2	3.9	-1.7	-2.5	0.0	-2.4	-	-1.5	1.5	

失業者数

男					女								
3～6か月未満	6か月～1年未満	1年以上	1～2年未満	2年以上	総数	3か月未満	3か月以上	3～6か月未満	6か月～1年未満	1年以上	1～2年未満	2年以上	
13	14	41	14	26	80	37	42	13	10	19	10	8	
12.7	13.7	40.2	13.7	25.5	-	46.8	53.2	16.5	12.7	24.1	12.7	10.1	
23	27	78	28	50	112	45	64	18	17	29	16	13	
20	24	76	28	48	103	38	60	18	15	28	14	14	
17	20	66	24	42	95	39	52	16	13	23	12	11	
15	20	58	21	38	88	37	47	17	12	18	9	10	
14	16	59	21	38	82	35	43	14	11	17	8	9	
13	14	50	17	33	78	33	42	15	10	17	8	9	
15	20	61	23	38	88	36	49	14	13	22	11	11	
12	19	56	18	38	94	43	48	19	11	18	9	9	
19	16	60	19	41	90	39	47	20	9	17	8	9	
14	26	56	23	33	79	31	44	15	14	16	7	9	
15	16	64	21	42	81	31	46	14	13	19	9	10	
10	15	58	20	38	92	44	44	13	11	20	8	12	
18	15	60	22	38	80	31	44	17	11	17	8	8	
12	17	56	21	35	75	35	36	12	11	14	7	6	
13	18	52	20	32	76	34	40	13	9	18	8	10	
14	11	51	18	32	87	43	41	15	9	17	8	9	
13	14	49	15	34	76	30	44	16	9	19	10	9	
11	14	46	15	32	73	27	44	14	14	16	8	8	
13	12	39	13	26	69	30	38	12	9	17	10	7	
<-1>	<-1>	<-8>	<-7>	<-1>	<-4>	<0>	<-5>	<-1>	<-1>	<-3>	<-1>	<-2>	
-3	-3	-2	0	-2	-9	-7	-4	0	-2	-1	-2	1	
-3	-4	-10	-4	-6	-8	1	-8	-2	-2	-5	-2	-3	
-2	0	-8	-3	-4	-7	-2	-5	1	-1	-5	-3	-1	
-1	-4	1	0	0	-6	-2	-4	-3	-1	-1	-1	-1	
-1	-2	-9	-4	-5	-4	-2	-1	1	-1	0	0	0	
-6	-1	-4	-3	-1	-6	-4	-2	1	0	-3	-2	-1	
-2	-2	-14	-9	-4	-9	-2	-6	2	-2	-6	-3	-3	
1	-2	-5	-4	-1	-6	0	-5	1	-3	-4	-2	-1	
-1	8	-9	3	-11	-7	-3	-5	1	0	-5	-5	0	
0	-4	3	-2	4	-7	-5	-3	0	0	-3	-2	-1	
-2	-4	2	2	0	-2	1	-4	-6	0	2	-1	3	
-1	-1	0	3	-3	-10	-8	-3	-3	2	0	0	-1	
-2	-9	0	-2	2	-4	4	-8	-3	-3	-2	0	-3	
-2	2	-12	-1	-10	-5	3	-6	-1	-4	-1	-1	0	
4	-4	-7	-2	-6	-5	-1	-3	2	-2	-3	0	-3	
-5	-1	-11	-7	-4	-4	-1	0	-1	-2	2	2	1	
-1	-3	-10	-6	-3	-2	-8	8	2	3	2	1	2	
0	-6	-13	-7	-6	-7	-4	-2	-1	0	-1	2	-3	
13.7	16.1	46.4	16.7	29.8	-	41.3	58.7	16.5	15.6	26.6	14.7	11.9	
12.7	15.3	48.4	17.8	30.6	-	38.8	61.2	18.4	15.3	28.6	14.3	14.3	
12.3	14.5	47.8	17.4	30.4	-	42.9	57.1	17.6	14.3	25.3	13.2	12.1	
11.6	15.5	45.0	16.3	29.5	-	44.0	56.0	20.2	14.3	21.4	10.7	11.9	
11.5	13.1	48.4	17.2	31.1	-	45.5	54.5	18.2	14.3	22.1	10.4	11.7	
12.1	13.1	46.7	15.9	30.8	-	44.0	56.0	20.0	13.3	22.7	10.7	12.0	
10.3	14.7	48.3	18.1	30.2	-	49.3	50.7	16.9	15.5	19.7	9.9	8.5	
11.6	16.1	46.4	17.9	28.6	-	45.9	54.1	17.6	12.2	24.3	10.8	13.5	
13.0	10.2	47.2	16.7	29.6	-	51.2	48.8	17.9	10.7	20.2	9.5	10.7	
12.0	13.0	45.4	13.9	31.5	-	40.5	59.5	21.6	12.2	25.7	13.5	12.2	
11.0	14.0	46.0	15.0	32.0	-	38.0	62.0	19.7	19.7	22.5	11.3	11.3	
13.5	12.5	40.6	13.5	27.1	-	44.1	55.9	17.6	13.2	25.0	14.7	10.3	
<0.9>	<0.5>	<-0.8>	<-2.7>	<2.0>	-	<1.5>	<-1.5>	<-0.3>	<-0.3>	<-0.8>	<0.5>	<-1.4>	
-1.0	-0.8	2.0	1.1	0.8	-	-2.5	2.5	1.9	-0.3	2.0	-0.4	2.4	
-0.4	-0.8	-0.6	-0.4	-0.2	-	4.1	-4.1	-0.8	-1.0	-3.3	-1.1	-2.2	
-0.7	1.0	-2.8	-1.1	-0.9	-	1.1	-1.1	2.6	0.0	-3.9	-2.5	-0.2	
-0.1	-2.4	3.4	0.9	1.6	-	1.5	-1.5	-2.0	0.0	0.7	-0.3	-0.2	
0.6	0.0	-1.7	-1.3	-0.3	-	-1.5	1.5	1.8	-1.0	0.6	0.3	0.3	
-0.9	-6.1	3.5	-0.3	3.8	-	8.0	-8.0	-3.1	-3.2	-1.6	0.6	-3.5	
-0.2	3.5	-3.2	1.4	-4.5	-	5.6	-5.6	-0.6	-4.7	-0.4	-0.9	0.5	
4.6	-2.4	-0.7	-0.1	-2.3	-	1.2	-1.2	3.1	-1.8	-2.5	0.4	-2.9	
-2.5	0.9	-3.0	-3.8	0.9	-	-0.8	0.8	-1.1	-2.5	3.0	2.8	1.5	
0.7	-0.7	-2.3	-3.1	1.8	-	-11.3	11.3	2.8	4.2	2.8	1.4	2.8	
1.9	-3.6	-5.8	-4.4	-1.5	-	-1.8	1.8	0.0	1.0	0.7	3.9	-3.2	

第2-2表 年齢階級別失業者数（失業期間が1年以上）

年 月		総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
失業者 実数 (万人)	2018年 1～3月	59	6	14	13	14	7	5
	4～6月							
	7～9月							
	10～12月							
うち 完全 失業者 対前 年 (同期) 増減 (万人)	2012年	107	13	26	25	17	19	7
	2013	104	11	27	25	19	17	7
	2014	89	9	21	22	18	15	6
	2015	77	7	19	19	15	12	6
	2016	77	8	19	18	15	10	6
	2017	67	5	17	15	14	10	5
	2015年 1～3月	82	8	19	20	16	15	6
	4～6月	74	7	18	19	13	12	4
	7～9月	78	6	21	20	18	9	5
	10～12月	72	6	18	17	15	11	6
	2016年 1～3月	82	9	18	20	17	12	6
	4～6月	78	8	17	18	16	12	8
	7～9月	76	10	18	19	14	9	7
	10～12月	70	6	22	16	14	8	5
	2017年 1～3月	70	4	21	15	13	12	4
	4～6月	68	8	15	15	14	11	5
	7～9月	68	6	17	15	15	10	5
	10～12月	62	3	16	17	13	9	4
	2018年 1～3月	57	6	14	12	13	7	5
	#2012年		<-10>	<-1>	<-3>	<0>	<-3>	<-4>
2013		-3	-2	1	0	2	-2	0
2014		-15	-2	-6	-3	-1	-2	-1
2015		-12	-2	-2	-3	-3	-3	0
2016		0	1	0	-1	0	-2	0
2017		-10	-3	-2	-3	-1	0	-1
2015年 1～3月		-8	0	-2	-4	0	-1	0
4～6月		-20	-2	-6	-3	-7	-3	0
7～9月		-7	-2	2	-1	0	-5	-2
10～12月		-14	-4	0	-2	-5	-4	1
2016年 1～3月		0	1	-1	0	1	-3	0
4～6月		4	1	-1	-1	3	0	4
7～9月		-2	4	-3	-1	-4	0	2
10～12月		-2	0	4	-1	-1	-3	-1
2017年 1～3月		-12	-5	3	-5	-4	0	-2
4～6月		-10	0	-2	-3	-2	-1	-3
7～9月	-8	-4	-1	-4	1	1	-2	
10～12月	-8	-3	-6	1	-1	1	-1	
2018年 1～3月	-13	2	-7	-3	0	-5	1	

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

注) 1. 「失業者」は、2018年1～3月期から集計を開始した。

2. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。

第2-3表 仕事につけない理由別失業者数

年 月		総数	賃金・給料が 希望とあわない	勤務時間・ 休日などが 希望とあわない	求人年齢と 自分の年齢とが あわない	自分の技術や 技能が求人要件 に満たない	希望する 種類・内容の 仕事がない	条件に こだわらないが 仕事がない	その他	
										失業者 実数(万人)
失業者	2018年 1～3月	184	15	19	17	17	50	10	54	
	2018年 4～6月	-	8.2	10.4	9.3	9.3	27.5	5.5	29.7	
失業者	2018年 7～9月	-	8.2	10.4	9.3	9.3	27.5	5.5	29.7	
	2018年 10～12月	-	8.2	10.4	9.3	9.3	27.5	5.5	29.7	
実数 (万人)	2012年	285	19	28	47	22	81	30	54	
	2013	266	17	28	45	21	74	25	51	
	2014	237	17	27	37	19	68	17	50	
	2015	222	17	26	32	18	60	16	49	
	2016	208	18	26	30	15	55	13	48	
	2017	190	15	24	25	14	51	12	45	
	2015年 1～3月	229	17	24	33	22	62	16	51	
	2015年 4～6月	228	13	27	35	18	67	14	51	
	2015年 7～9月	225	21	26	31	18	57	19	49	
	2015年 10～12月	208	18	25	30	16	56	17	44	
	2016年 1～3月	214	17	26	33	18	55	14	46	
	2016年 4～6月	217	19	24	30	17	61	15	48	
	2016年 7～9月	207	18	25	29	11	55	13	51	
	2016年 10～12月	195	17	27	27	13	51	11	46	
	2017年 1～3月	191	15	28	22	15	53	14	42	
	2017年 4～6月	200	17	24	26	15	50	12	51	
	2017年 7～9月	190	10	25	26	13	51	12	48	
	2017年 10～12月	178	18	19	25	13	50	11	39	
2018年 1～3月	169	15	16	16	17	47	9	47		
対前年 (同期)	#2012年	<-17>	<2>	<0>	<-6>	<-2>	<-6>	<-9>	<3>	
	2013	-19	-2	0	-2	-1	-7	-5	-3	
	2014	-29	0	-1	-8	-2	-6	-8	-1	
	2015	-15	0	-1	-5	-1	-8	-1	-1	
	2016	-14	1	0	-2	-3	-5	-3	-1	
	2017	-18	-3	-2	-5	-1	-4	-1	-3	
	2015年 1～3月	-11	3	-3	-5	3	-5	-4	-1	
	2015年 4～6月	-20	-5	-2	-5	-3	-7	-4	6	
	2015年 7～9月	-14	0	-2	-5	1	-10	4	-2	
	2015年 10～12月	-13	4	2	-4	-3	-9	4	-7	
	2016年 1～3月	-15	0	2	0	-4	-7	-2	-5	
	2016年 4～6月	-11	6	-3	-5	-1	-6	1	-3	
	2016年 7～9月	-18	-3	-1	-2	-7	-2	-6	2	
	2016年 10～12月	-13	-1	2	-3	-3	-5	-6	2	
	2017年 1～3月	-23	-2	2	-11	-3	-2	0	-4	
	2017年 4～6月	-17	-2	0	-4	-2	-11	-3	3	
	2017年 7～9月	-17	-8	0	-3	2	-4	-1	-3	
	2017年 10～12月	-17	1	-8	-2	0	-1	0	-7	
2018年 1～3月	-22	0	-12	-6	2	-6	-5	5		
割合 (%)	2012年	-	6.8	10.0	16.7	7.8	28.8	10.7	19.2	
	2013	-	6.5	10.8	17.3	7.7	28.5	9.6	19.6	
	2014	-	7.3	11.5	15.8	7.7	29.1	7.3	21.4	
	2015	-	7.8	11.9	14.7	8.3	27.5	7.3	22.5	
	2016	-	8.8	12.7	14.6	7.3	26.8	6.3	23.4	
	2017	-	8.1	12.9	13.4	7.5	27.4	6.5	24.2	
	2016年 10～12月	-	8.9	14.1	14.1	6.8	26.6	5.7	24.0	
	2017年 1～3月	-	7.9	14.8	11.6	7.9	28.0	7.4	22.2	
	2017年 4～6月	-	8.7	12.3	13.3	7.7	25.6	6.2	26.2	
	2017年 7～9月	-	5.4	13.5	14.1	7.0	27.6	6.5	25.9	
	2017年 10～12月	-	10.3	10.9	14.3	7.4	28.6	6.3	22.3	
	2018年 1～3月	-	9.0	9.6	9.6	10.2	28.1	5.4	28.1	
	対前年 (同期)	#2012年	-	<1.1>	<0.6>	<-1.1>	<-0.3>	<-0.1>	<-2.4>	<2.1>
		2013	-	-0.3	0.8	0.6	-0.1	-0.3	-1.1	0.4
		2014	-	0.8	0.7	-1.5	0.0	0.6	-2.3	1.8
		2015	-	0.5	0.4	-1.1	0.6	-1.6	0.0	1.1
		2016	-	1.0	0.8	-0.1	-1.0	-0.7	-1.0	0.9
		2017	-	-0.7	0.2	-1.2	0.2	0.6	0.2	0.8
2016年 10～12月		-	0.1	1.9	-0.5	-0.5	-0.7	-2.6	2.5	
2017年 1～3月		-	-0.3	2.3	-3.8	-0.8	1.6	0.7	0.1	
2017年 4～6月		-	-0.2	1.1	-0.7	-0.2	-2.9	-0.8	3.8	
2017年 7～9月		-	-3.5	1.1	-0.3	1.6	0.4	0.1	0.7	
2017年 10～12月		-	1.4	-3.2	0.2	0.6	2.0	0.6	-1.7	
2018年 1～3月		-	1.1	-5.2	-2.0	2.3	0.1	-2.0	5.9	

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

- 注) 1. 「失業者」は、2018年1～3月期から集計を開始した。
 2. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準(新基準)に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて週及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した(22ページ参照)。
 3. 割合は、内訳の合計に占める割合を示す。

第 2-4 表 主 な 求 職 方 法 別

年 月		男 女 計											総数			
		総数	公共職業安定所に申込み	民間職業紹介所などに申込み	労働者派遣事業所に登録	求人広告・求人情報誌	学校・知人などに紹介依頼	事業所求人に直接応募	事業開始の準備	求職活動の結果を問い合わせた	求職活動の結果を待っていた	その他				
失業者	実数(万人)	2018年 1~3月	184	53	6	6	57	10	5	1	6	11	27	105	29	3
	割合(%)	2018年 1~3月	-	29.1	3.3	3.3	31.3	5.5	2.7	0.5	3.3	6.0	14.8	-	28.4	2.9
実数(万人)	2012年	285	121	7	9	88	17	12	3	-	-	25	174	73	5	
	2013	266	109	7	9	82	16	9	3	-	-	27	163	67	5	
	2014	237	96	6	8	73	15	9	3	-	-	25	142	57	3	
	2015	222	87	7	7	68	13	9	3	-	-	25	135	50	5	
	2016	208	80	6	7	65	13	8	2	-	-	25	126	47	4	
	2017	190	69	7	7	61	11	6	2	-	-	23	112	40	4	
	2015年 1~3月	229	86	9	7	73	12	6	3	-	-	30	141	50	6	
	4~6月	228	90	8	9	68	16	8	4	-	-	22	134	50	6	
	7~9月	225	90	5	6	67	13	11	4	-	-	25	135	52	4	
	10~12月	208	82	6	6	65	12	9	2	-	-	23	129	46	5	
	2016年 1~3月	214	86	5	7	63	13	9	2	-	-	26	132	53	4	
	4~6月	217	76	6	7	70	13	10	3	-	-	29	125	44	4	
	7~9月	207	80	5	8	64	12	8	1	-	-	24	127	48	4	
	10~12月	195	75	7	6	64	12	6	2	-	-	21	120	45	5	
	2017年 1~3月	191	66	9	8	61	15	5	2	-	-	23	116	40	6	
	4~6月	200	76	7	9	63	11	7	2	-	-	23	113	42	3	
	7~9月	190	70	8	7	59	8	9	3	-	-	23	114	41	5	
	10~12月	178	66	5	5	60	11	5	2	-	-	22	105	36	3	
	2018年 1~3月	169	50	5	5	53	8	4	1	6	9	25	100	29	3	
	うち完全失業者	対前年(同期)増減(万人)	#2012年	<-17>	<-9>	<0>	<-1>	<-4>	<-4>	<2>	<0>	-	-	<-1>	<-13>	<-10>
2013		-19	-12	0	0	-6	-1	-3	0	-	-	-	2	-11	-6	0
2014		-29	-13	-1	-1	-9	-1	0	0	-	-	-	-2	-21	-10	-2
2015		-15	-9	1	-1	-5	-2	0	0	-	-	-	0	-7	-7	2
2016		-14	-7	-1	0	-3	0	-1	-1	-	-	-	0	-9	-3	-1
2017		-18	-11	1	0	-4	-2	-2	0	-	-	-	-2	-14	-7	0
2015年 1~3月		-11	-9	2	-1	-2	-4	-5	1	-	-	-	7	-5	-6	3
4~6月		-20	-15	3	0	-11	4	0	1	-	-	-	-3	-11	-13	4
7~9月		-14	-8	0	-3	-2	-3	0	1	-	-	-	0	-8	-4	1
10~12月		-13	-6	0	1	-3	-4	2	-1	-	-	-	-4	-7	-5	1
2016年 1~3月		-15	0	-4	0	-10	1	3	-1	-	-	-	-4	-9	3	-2
4~6月		-11	-14	-2	-2	-3	-3	2	-1	-	-	-	7	-9	-6	-2
7~9月		-18	-10	0	2	-2	-1	-3	-3	-	-	-	-1	-8	-4	0
10~12月		-13	-7	1	0	-1	0	-3	0	-	-	-	-2	-9	-1	0
2017年 1~3月		-23	-20	4	1	-2	2	-4	0	-	-	-	-3	-16	-13	2
4~6月		-17	0	1	2	-7	-2	-3	-1	-	-	-	-6	-12	-2	-1
7~9月		-17	-10	3	-1	-5	-4	1	2	-	-	-	-1	-13	-7	1
10~12月		-17	-9	-2	-1	-4	-1	-1	0	-	-	-	1	-15	-9	-2
2018年 1~3月		-22	-16	-4	-3	-8	-7	-1	-1	-	-	-	2	-16	-11	-3
割合(%)		2012年	-	42.9	2.5	3.2	31.2	6.0	4.3	1.1	-	-	8.9	-	42.7	2.9
	2013	-	41.6	2.7	3.4	31.3	6.1	3.4	1.1	-	-	10.3	-	41.6	3.1	
	2014	-	40.9	2.6	3.4	31.1	6.4	3.8	1.3	-	-	10.6	-	40.4	2.1	
	2015	-	39.4	3.2	3.2	31.2	6.0	4.1	1.4	-	-	11.5	-	37.9	3.8	
	2016	-	38.5	2.9	3.4	31.7	6.3	3.9	1.0	-	-	12.2	-	37.9	3.2	
	2017	-	37.1	3.8	3.8	32.8	5.9	3.2	1.1	-	-	12.4	-	35.7	3.6	
	2016年 10~12月	-	38.9	3.6	3.1	33.2	6.2	3.1	1.0	-	-	10.9	-	37.5	4.2	
	2017年 1~3月	-	34.9	4.8	4.2	32.3	7.9	2.6	1.1	-	-	12.2	-	34.5	5.2	
	4~6月	-	38.4	3.5	4.5	31.8	5.6	3.5	1.0	-	-	11.6	-	37.8	2.7	
	7~9月	-	37.4	4.3	3.7	31.6	4.3	4.8	1.6	-	-	12.3	-	36.6	4.5	
	10~12月	-	37.5	2.8	2.8	34.1	6.3	2.8	1.1	-	-	12.5	-	35.3	2.9	
	2018年 1~3月	-	30.1	3.0	3.0	31.9	4.8	2.4	0.6	3.6	5.4	15.1	-	29.3	3.0	
	対前年(同期)増減(ポイント)	#2012年	-	<-0.7>	<0.2>	<-0.2>	<0.7>	<-1.0>	<0.9>	<0.1>	-	-	<0.2>	-	<-2.7>	<0.2>
		2013	-	-1.3	0.2	0.2	0.1	0.1	-0.9	0.0	-	-	1.4	-	-1.1	0.2
		2014	-	-0.7	-0.1	0.0	-0.2	0.3	0.4	0.2	-	-	0.3	-	-1.2	-1.0
		2015	-	-1.5	0.6	-0.2	0.1	-0.4	0.3	0.1	-	-	0.9	-	-2.5	1.7
		2016	-	-0.9	-0.3	0.2	0.5	0.3	-0.2	-0.4	-	-	0.7	-	0.0	-0.6
		2017	-	-1.4	0.9	0.4	1.1	-0.4	-0.7	0.1	-	-	0.2	-	-2.2	0.4
		2016年 10~12月	-	-0.8	0.7	0.2	1.3	0.3	-1.3	0.0	-	-	-0.4	-	1.0	0.2
		2017年 1~3月	-	-6.1	2.4	1.3	2.3	1.7	-1.7	0.1	-	-	-0.2	-	-6.0	2.1
4~6月		-	2.9	0.7	1.2	-0.9	-0.5	-1.2	-0.4	-	-	-2.0	-	2.0	-0.6	
7~9月		-	-2.2	1.8	-0.3	-0.1	-1.6	0.8	1.1	-	-	0.4	-	-1.3	1.3	
10~12月		-	-1.4	-0.8	-0.3	0.9	0.1	-0.3	0.1	-	-	1.6	-	-2.2	-1.3	
2018年 1~3月		-	-4.8	-1.8	-1.2	-0.4	-3.1	-0.2	-0.5	-	-	2.9	-	-5.2	-2.2	

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

注) 1. 「失業者」は、2018年1~3月期から集計を開始した。

2. 「求職活動の結果を問い合わせた」及び「求職活動の結果を待っていた」については、調査票の変更に伴い、2018年1~3月期から追加した。

3. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準(新基準)に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて適及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した(22ページ参照)。

4. 割合は、内訳の合計に占める割合を示す。

失業者数

男									女										
労働者派遣事業所に登録	求人広告・求人情報誌	学校・知人などに紹介依頼	事業所求人に直接応募	事業開始の準備	求職活動の結果を聞いた	求職活動の結果を待っていた	その他	総数	公共職業安定所に申込み	民間職業紹介所などに申込み	労働者派遣事業所に登録	求人広告・求人情報誌	学校・知人などに紹介依頼	事業所求人に直接応募	事業開始の準備	求職活動の結果を聞いた	求職活動の結果を待っていた	その他	
3	31	6	3	1	3	5	18	80	24	2	3	26	4	2	0	3	6	9	
2.9	30.4	5.9	2.9	1.0	2.9	4.9	17.6	-	30.4	2.5	3.8	32.9	5.1	2.5	-	3.8	7.6	11.4	
4	48	12	8	3	-	-	18	112	48	2	4	40	4	4	1	-	-	7	
5	44	12	6	2	-	-	20	103	42	2	4	38	4	3	1	-	-	7	
4	39	11	6	2	-	-	19	95	39	3	4	34	4	3	1	-	-	6	
3	38	10	5	3	-	-	18	88	37	2	4	30	3	3	1	-	-	7	
4	36	9	5	1	-	-	18	82	32	1	3	30	4	3	1	-	-	7	
4	33	9	4	2	-	-	16	78	30	3	4	28	3	3	0	-	-	7	
5	39	10	5	3	-	-	21	88	35	3	2	33	3	1	1	-	-	9	
3	35	13	5	3	-	-	16	94	39	2	5	34	3	3	1	-	-	7	
3	37	9	5	3	-	-	19	90	37	2	4	30	4	6	1	-	-	6	
3	41	9	5	1	-	-	16	79	35	1	3	24	3	4	0	-	-	7	
4	35	8	6	1	-	-	20	81	33	2	3	28	5	2	1	-	-	6	
2	37	9	6	2	-	-	19	92	32	1	5	33	5	4	1	-	-	10	
5	35	8	6	1	-	-	18	80	33	1	3	29	4	2	0	-	-	6	
3	35	11	4	2	-	-	15	75	30	1	3	29	1	2	0	-	-	7	
5	32	13	2	2	-	-	16	76	26	3	4	29	3	2	0	-	-	7	
3	34	8	3	2	-	-	16	87	34	4	5	29	3	4	1	-	-	7	
3	33	6	6	2	-	-	16	76	29	3	4	26	2	4	1	-	-	7	
3	32	8	3	1	-	-	16	73	29	2	2	28	3	2	0	-	-	6	
3	31	5	2	1	3	5	17	69	21	2	2	22	3	2	-	3	4	8	
<-1>	<0>	<-3>	<2>	<0>	-	-	<0>	<-4>	<1>	<0>	<-1>	<-2>	<-2>	<0>	<0>	-	-	<0>	
1	-4	0	-2	-1	-	-	2	-9	-6	0	0	-2	0	-1	0	-	-	0	
-1	-5	-1	0	0	-	-	-1	-8	-3	1	0	-4	0	0	0	-	-	-1	
-1	-1	-1	-1	1	-	-	-1	-7	-2	-1	0	-4	-1	0	0	-	-	1	
1	-2	-1	0	-2	-	-	0	-6	-5	-1	-1	0	1	0	0	-	-	0	
0	-3	0	-1	1	-	-	-2	-4	-2	2	1	-2	-1	0	-1	-	-	0	
1	-2	-2	-1	2	-	-	3	-6	-2	0	-2	-1	-1	-3	0	-	-	4	
-2	-5	5	1	1	-	-	-2	-9	-2	-1	1	-6	-1	0	0	-	-	0	
-1	-2	-2	-4	1	-	-	1	-6	-4	0	-1	0	0	3	0	-	-	-1	
1	4	-2	1	-1	-	-	-5	-7	-1	-2	1	-7	-2	1	0	-	-	1	
-1	-4	-2	1	-2	-	-	-1	-7	-2	-1	1	-5	2	1	0	-	-	-3	
-1	2	-4	1	-1	-	-	3	-2	-7	-1	0	-1	2	1	0	-	-	3	
2	-2	-1	1	-2	-	-	-1	-10	-4	-1	-1	-1	0	-4	-1	-	-	0	
0	-6	2	-1	1	-	-	-1	-4	-5	0	0	5	-2	-2	0	-	-	0	
1	-3	5	-4	1	-	-	-4	-5	-7	1	1	1	-2	0	-1	-	-	1	
1	-3	-1	-3	0	-	-	-3	-5	2	3	0	-4	-2	0	0	-	-	-3	
-2	-2	-2	0	1	-	-	-2	-4	-4	2	1	-3	-2	2	1	-	-	1	
0	-3	-3	-1	-1	-	-	1	-2	-1	1	-1	-1	2	0	0	-	-	-1	
-2	-1	-8	0	-1	-	-	1	-7	-5	-1	-2	-7	0	0	0	-	-	1	
2.3	28.1	7.0	4.7	1.8	-	-	10.5	-	43.6	1.8	3.6	36.4	3.6	3.6	0.9	-	-	6.4	
3.1	27.3	7.5	3.7	1.2	-	-	12.4	-	41.6	2.0	4.0	37.6	4.0	3.0	1.0	-	-	6.9	
2.8	27.7	7.8	4.3	1.4	-	-	13.5	-	41.5	3.2	4.3	36.2	4.3	3.2	1.1	-	-	6.4	
2.3	28.8	7.6	3.8	2.3	-	-	13.6	-	42.5	2.3	4.6	34.5	3.4	3.4	1.1	-	-	8.0	
3.2	29.0	7.3	4.0	0.8	-	-	14.5	-	39.5	1.2	3.7	37.0	4.9	3.7	1.2	-	-	8.6	
3.6	29.5	8.0	3.6	1.8	-	-	14.3	-	38.5	3.8	5.1	35.9	3.8	3.8	-	-	-	9.0	
2.5	29.2	9.2	3.3	1.7	-	-	12.5	-	41.1	1.4	4.1	39.7	1.4	2.7	-	-	-	9.6	
4.3	27.6	11.2	1.7	1.7	-	-	13.8	-	35.1	4.1	5.4	39.2	4.1	2.7	-	-	-	9.5	
2.7	30.6	7.2	2.7	1.8	-	-	14.4	-	39.1	4.6	5.7	33.3	3.4	4.6	1.1	-	-	8.0	
2.7	29.5	5.4	5.4	1.8	-	-	14.3	-	38.2	3.9	5.3	34.2	2.6	5.3	1.3	-	-	9.2	
2.9	31.4	7.8	2.9	1.0	-	-	15.7	-	40.3	2.8	2.8	38.9	4.2	2.8	-	-	-	8.3	
3.0	31.3	5.1	2.0	1.0	3.0	5.1	17.2	-	31.3	3.0	3.0	32.8	4.5	3.0	-	4.5	6.0	11.9	
<-0.4>	<1.9>	<-1.2>	<1.4>	<0.2>	-	-	<0.7>	-	<2.4>	<0.0>	<-0.8>	<-0.4>	<-1.7>	<0.1>	<0.0>	-	-	<0.3>	
0.8	-0.8	0.5	-1.0	-0.6	-	-	1.9	-	-2.0	0.2	0.4	1.2	0.4	-0.6	0.1	-	-	0.5	
-0.3	0.4	0.3	0.6	0.2	-	-	1.1	-	-0.1	1.2	0.3	-1.4	0.3	0.2	0.1	-	-	-0.5	
-0.5	1.1	-0.2	-0.5	0.9	-	-	0.1	-	1.0	-0.9	0.3	-1.7	-0.9	0.2	0.0	-	-	1.6	
0.9	0.2	-0.3	0.2	-1.5	-	-	0.9	-	-3.0	-1.1	-0.9	2.5	1.5	0.3	0.1	-	-	0.6	
0.4	0.5	0.7	-0.4	1.0	-	-	-0.2	-	-1.0	2.6	1.4	-1.1	-1.1	0.1	-1.2	-	-	0.4	
0.1	-3.3	2.1	-0.7	0.9	-	-	-0.2	-	-4.4	0.1	0.2	8.5	-2.5	-2.5	-	-	-	0.5	
1.2	0.9	5.1	-2.9	0.9	-	-	-1.5	-	-6.7	1.6	2.9	3.8	-2.2	0.2	-1.3	-	-	1.9	
1.1	0.5	-0.1	-2.2	0.2	-	-	-1.0	-	3.9	3.5	0.2	-3.0	-2.1	0.2	0.0	-	-	-3.0	
-1.3	1.3	-1.1	0.6	1.0	-	-	-0.2	-	-4.1	2.6	1.5	-3.0	-2.5	2.7	1.3	-	-	1.5	
0.4	2.2	-1.4	-0.4	-0.7	-	-	3.2	-	-0.8	1.4	-1.3	-0.8	2.8	0.1	-	-	-	-1.3	
-1.3	3.7	-6.1	0.3	-0.7	-	-	3.4	-	-3.8	-1.1	-2.4	-6.4	0.4	0.3	-	-	-	2.4	

第 2-5 表 前 職 の 離 職 理 由 別

年 月		男 女 計										総数			
		総数	会社 倒産・ 事業所 閉鎖 のため	人員 整理・ 勸奨 退職 のため	事業 不振や 先行き 不安 のため	定年又 は雇用 契約の 満了の ため	より良 い条件 の仕事 を探す ため	結婚・ 出産・ 育児 のため	介護・ 看護 のため	家事・ 通学・ 健康上 の理由 のため	その他				
												総数	会社 倒産・ 事業所 閉鎖 のため	人員 整理・ 勸奨 退職 のため	事業 不振や 先行き 不安 のため
失業者 実数 (万人)	2018年 1～3月	125	10	9	7	19	21	4	4	20	26	73	7	6	4
	4～6月														
	7～9月														
	10～12月														
うち 完全 失業者 対前年 (同期) 増減 (万人)	2012年	205	21	27	15	35	27	4	4	26	40	129	15	20	12
	2013	191	18	22	13	31	29	4	5	24	41	121	13	17	10
	2014	165	15	16	12	27	27	4	4	21	37	103	11	12	8
	2015	157	13	13	9	27	27	4	4	22	35	97	8	11	8
	2016	145	11	12	8	24	24	4	4	20	32	92	7	10	6
	2017	135	10	9	9	22	26	2	5	21	28	82	6	6	6
	2015年 1～3月	159	13	15	9	25	30	4	3	25	32	101	8	13	7
	4～6月	163	13	12	10	35	25	3	4	22	34	97	10	10	8
	7～9月	156	13	13	11	25	26	3	4	16	41	94	8	10	9
	10～12月	152	12	14	8	24	27	4	4	23	33	95	8	11	6
	2016年 1～3月	150	14	17	7	24	24	4	4	22	30	98	10	12	6
	4～6月	148	10	12	11	28	22	3	4	22	31	93	6	10	8
	7～9月	146	12	11	5	26	27	4	5	18	34	91	7	9	3
	10～12月	137	10	11	9	19	25	3	4	17	33	85	7	9	6
	2017年 1～3月	134	8	10	10	20	23	3	5	22	29	86	5	6	7
	4～6月	137	9	8	7	26	25	2	5	22	27	79	5	4	4
	7～9月	144	12	8	11	23	28	3	5	22	29	86	6	6	8
10～12月	125	10	9	9	18	26	1	3	18	26	75	5	7	7	
2018年 1～3月	119	9	9	7	18	21	4	3	19	25	72	6	6	4	
#2012年	<-11>	<-3>	<-7>	<-2>	<-2>	<-1>	<0>	<1>	<1>	<0>	<-11>	<-2>	<-5>	<-1>	
2013	-14	-3	-5	-2	-4	2	0	1	-2	1	-8	-2	-3	-2	
2014	-26	-3	-6	-1	-4	-2	0	-1	-3	-4	-18	-2	-5	-2	
2015	-8	-2	-3	-3	0	0	0	0	1	-2	-6	-3	-1	0	
2016	-12	-2	-1	-1	-3	-3	0	0	-2	-3	-5	-1	-1	-2	
2017	-10	-1	-3	1	-2	2	-2	1	1	-4	-10	-1	-4	0	
2015年 1～3月	-8	-2	-4	-3	0	4	1	-1	1	-4	-5	-3	-2	-2	
4～6月	-2	-2	-4	-1	2	1	-1	0	0	4	-4	-3	-3	1	
7～9月	-16	-2	2	-3	-1	-4	0	1	-6	-3	-11	-3	2	0	
10～12月	-7	-1	-3	-2	-3	1	0	0	5	-3	-4	-2	-3	-2	
2016年 1～3月	-9	1	2	-2	-1	-6	0	1	-3	-2	-3	2	-1	-1	
4～6月	-15	-3	0	1	-7	-3	0	0	0	-3	-4	-4	0	0	
7～9月	-10	-1	-2	-6	1	1	1	1	2	-7	-3	-1	-1	-6	
10～12月	-15	-2	-3	1	-5	-2	-1	0	-6	0	-10	-1	-2	0	
2017年 1～3月	-16	-6	-7	3	-4	-1	-1	1	0	-1	-12	-5	-6	1	
4～6月	-11	-1	-4	-4	-2	3	-1	1	0	-4	-14	-1	-6	-4	
7～9月	-2	0	-3	6	-3	1	-1	0	4	-5	-5	-1	-3	5	
10～12月	-12	0	-2	0	-1	1	-2	-1	1	-7	-10	-2	-2	1	
2018年 1～3月	-15	1	-1	-3	-2	-2	1	-2	-3	-4	-14	1	0	-3	

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

- 注) 1. 「失業者」は、2018年1～3月期から集計を開始した。
 2. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した（22ページ参照）。
 3. 「離職した失業者」とは、前職のある失業者のうち、前職をやめたことを理由として求職している者

離職した失業者数^{注3}

男						女										
定年又は雇用契約の満了のため	より良い条件の仕事を探すため	結婚・出産・育児のため	介護・看護のため	家事・通学・健康上の理由のため	その他	総数	会社倒産・事業所閉鎖のため	人員整理・勧奨退職のため	事業不振や先行き不安のため	定年又は雇用契約の満了のため	より良い条件の仕事を探すため	結婚・出産・育児のため	介護・看護のため	家事・通学・健康上の理由のため	その他	
12	12	0	1	10	17	51	3	3	2	7	9	4	2	10	9	
23	16	-	2	14	25	75	6	8	3	12	10	4	2	12	16	
20	18	0	2	13	25	70	6	6	3	10	11	4	3	12	15	
17	17	0	2	11	23	62	4	5	3	10	10	3	2	10	13	
17	17	0	2	12	22	61	5	3	2	10	10	3	2	10	13	
16	15	0	3	12	19	54	4	3	2	8	10	3	2	8	13	
14	16	-	2	12	17	53	4	3	3	8	10	2	2	9	10	
16	20	-	1	16	21	58	5	3	2	8	10	4	2	10	12	
19	15	-	2	11	21	65	5	3	2	14	10	3	2	12	13	
14	17	-	3	9	25	63	5	4	2	10	10	3	2	8	16	
17	16	0	2	13	20	57	4	3	2	7	11	3	2	11	13	
17	13	-	3	15	20	52	4	4	1	7	11	4	2	8	10	
18	14	0	2	13	17	55	4	2	3	10	8	2	2	9	15	
18	17	0	3	10	20	56	4	2	1	8	11	4	2	8	14	
13	14	-	2	9	21	52	4	2	3	7	10	3	2	8	13	
15	15	-	2	13	20	48	3	4	3	5	8	3	2	9	9	
13	14	-	3	15	17	58	4	4	3	13	11	2	2	7	10	
13	17	-	2	13	18	57	5	2	3	9	11	3	3	9	10	
14	16	-	2	9	14	49	5	3	3	4	11	1	1	10	11	
12	12	0	1	10	16	47	3	3	2	6	9	3	2	9	9	
<-2>	<-2>	<0>	<1>	<0>	<0>	<-1>	<-1>	<-1>	<-1>	<0>	<-1>	<0>	<0>	<0>	<0>	
-3	2	0	0	-1	0	-5	0	-2	0	-2	1	0	1	0	-1	
-3	-1	0	0	-2	-2	-8	-2	-1	0	0	-1	-1	-1	-2	-2	
0	0	0	0	1	-1	-1	1	-2	-1	0	0	0	0	0	0	
-1	-2	0	1	0	-3	-7	-1	0	0	-2	0	0	0	-2	0	
-2	1	0	-1	0	-2	-1	0	0	1	0	0	-1	0	1	-3	
1	4	-	-1	2	-3	-3	0	-3	-1	-1	1	1	0	-1	0	
1	-1	0	1	0	1	2	1	-1	-2	0	1	-1	0	0	3	
-1	-2	-	1	-4	-2	-4	0	0	-3	0	-1	0	0	-2	-1	
-1	0	0	0	5	-2	-2	0	-1	0	-1	1	-1	0	1	-1	
1	-7	-	2	-1	-1	-6	-1	1	-1	-1	1	0	0	-2	-2	
-1	-1	0	0	2	-4	-10	-1	-1	1	-4	-2	-1	0	-3	2	
4	0	0	0	1	-5	-7	-1	-2	-1	-2	1	1	0	0	-2	
-4	-2	0	0	-4	1	-5	0	-1	1	0	-1	0	0	-3	0	
-2	2	-	-1	-2	0	-4	-1	0	2	-2	-3	-1	0	1	-1	
-5	0	0	1	2	0	3	0	2	0	3	3	0	0	-2	-5	
-5	0	0	-1	3	-2	1	1	0	2	1	0	-1	1	1	-4	
1	2	-	0	0	-7	-3	1	1	0	-3	1	-2	-1	2	-2	
-3	-3	0	-1	-3	-4	-1	0	-1	-1	1	1	0	0	0	0	

第 2 - 6 表

前職の雇用形態別過去 1 年間に離職した失業者数^{注 4}

年 月	総 数	うち								
		役員を除く 雇用者	正規の 職員・従業員	非正規の 職員・従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣 事業所の 派遣社員	契約社員・ 嘱託	その他		
失業者 実数 (万人)	2018年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	68	66	28	38	23	5	8	1	
うち 完 全 失 業 者 (同 期) 増 減 (万 人)	2012年	109	106	58	47	34	8	-	5	
	2013	95	93	46	46	27	6	11	2	
	2014	86	84	40	44	26	5	11	1	
	2015	85	83	39	44	26	6	10	1	
	2016	79	76	37	40	25	6	8	1	
	2017	72	71	32	39	23	5	10	1	
	2015年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	84 90 83 81	83 90 82 79	38 39 39 38	44 49 42 41	25 31 25 22	6 7 7 6	13 8 9 12	0 2 1 2	
	2016年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	75 81 81 81	74 76 77 77	38 39 35 35	36 37 43 42	24 22 25 29	5 4 6 7	7 10 10 6	1 1 2 1	
	2017年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	67 76 77 70	66 74 76 68	30 31 36 29	35 43 39 39	20 24 26 22	7 4 4 5	7 13 9 10	1 1 1 1	
	2018年 1～3月	64	62	28	35	21	5	7	1	
	対前年 (同期) 増減 (万人)	#2012年	<-2>	<-1>	<1>	<-3>	<-1>	<-2>	-	<0>
	2013	-14	-13	-12	-1	-7	-2	-	-3	
	2014	-9	-9	-6	-2	-1	-1	0	-1	
	2015	-1	-1	-1	0	0	1	-1	0	
	2016	-6	-7	-2	-4	-1	0	-2	0	
	2017	-7	-5	-5	-1	-2	-1	2	0	
	2015年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	4 4 -11 -1	4 5 -11 -3	-1 4 -4 -4	5 0 -7 2	0 3 -5 0	1 2 0 1	6 -8 -1 2	-1 2 -1 0	
	2016年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	-9 -9 -2 0	-9 -14 -5 -2	0 0 -4 -3	-8 -12 1 1	-1 -9 0 7	-1 -3 -1 1	-6 2 1 -6	1 -1 1 -1	
	2017年 1～3月 4～6月 7～9月 10～12月	-8 -5 -4 -11	-8 -2 -1 -9	-8 -8 1 -6	-1 6 -4 -3	-4 2 1 -7	2 0 -2 -2	0 3 -1 4	0 0 -1 0	
	2018年 1～3月	-3	-4	-2	0	1	-2	0	0	

<>内の数値は補完推計値を用いて計算した参考値である。

注) 1. 「失業者」は、2018年1～3月期から集計を開始した。

2. 「契約社員・嘱託」については、調査票の変更に伴い、2013年1～3月期から追加した。そのため、対前年(同期)増減の算出は2014年以降となる。

3. 2012年から2016年までの数値については、ベンチマーク人口を2015年国勢調査基準(新基準)に切り替えたことに伴い、比率を除き、新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値に置き換えて掲載した(22ページ参照)。

4. 「離職した失業者」とは、前職のある失業者のうち、前職をやめたことを理由として求職している者

第2-7表 仕事につけない理由，年齢階級別失業者数

2018年1～3月期平均

		総数	賃金・給料が 希望とあわない	勤務時間・ 休日などが 希望とあわない	求人年齢と 自分の年齢とが あわない	自分の技術や 技能が求人要件 に満たない	希望する 種類・内容の 仕事がない	条件に こだわらないが 仕事がない	その他	
失業者	実数 (万人)	総数	184	15	19	17	17	50	10	54
		15～24歳	27	1	2	0	2	9	1	11
		25～34歳	44	4	4	0	6	11	3	15
		35～44歳	36	3	5	2	4	8	2	12
		45～54歳	35	5	4	5	2	9	3	7
		55～64歳	27	2	2	5	2	8	1	6
		65歳以上	16	0	1	5	1	5	1	3
	男	総数	105	10	5	13	12	29	7	28
		15～24歳	15	0	1	-	1	6	1	6
		25～34歳	25	3	1	0	4	6	2	9
		35～44歳	19	2	1	1	3	5	1	6
		45～54歳	19	3	1	3	2	4	2	4
		55～64歳	16	2	1	5	1	4	1	3
		65歳以上	12	0	1	4	0	3	1	2
	女	総数	80	6	14	5	5	21	3	26
		15～24歳	13	1	1	0	1	4	-	5
		25～34歳	19	1	3	-	2	5	1	7
		35～44歳	17	1	4	1	1	3	0	7
		45～54歳	16	2	4	2	1	4	1	3
		55～64歳	11	1	1	1	0	4	0	3
		65歳以上	4	-	0	1	0	1	0	1
割合 (%)	総数	-	8.2	10.4	9.3	9.3	27.5	5.5	29.7	
	15～24歳	-	3.8	7.7	-	7.7	34.6	3.8	42.3	
	25～34歳	-	9.3	9.3	-	14.0	25.6	7.0	34.9	
	35～44歳	-	8.3	13.9	5.6	11.1	22.2	5.6	33.3	
	45～54歳	-	14.3	11.4	14.3	5.7	25.7	8.6	20.0	
	55～64歳	-	7.7	7.7	19.2	7.7	30.8	3.8	23.1	
	65歳以上	-	-	6.3	31.3	6.3	31.3	6.3	18.8	
男	総数	-	9.6	4.8	12.5	11.5	27.9	6.7	26.9	
	15～24歳	-	-	6.7	-	6.7	40.0	6.7	40.0	
	25～34歳	-	12.0	4.0	-	16.0	24.0	8.0	36.0	
	35～44歳	-	10.5	5.3	5.3	15.8	26.3	5.3	31.6	
	45～54歳	-	15.8	5.3	15.8	10.5	21.1	10.5	21.1	
	55～64歳	-	11.8	5.9	29.4	5.9	23.5	5.9	17.6	
	65歳以上	-	-	9.1	36.4	-	27.3	9.1	18.2	
女	総数	-	7.5	17.5	6.3	6.3	26.3	3.8	32.5	
	15～24歳	-	8.3	8.3	-	8.3	33.3	-	41.7	
	25～34歳	-	5.3	15.8	-	10.5	26.3	5.3	36.8	
	35～44歳	-	5.9	23.5	5.9	5.9	17.6	-	41.2	
	45～54歳	-	11.8	23.5	11.8	5.9	23.5	5.9	17.6	
	55～64歳	-	10.0	10.0	10.0	-	40.0	-	30.0	
	65歳以上	-	-	-	*	-	*	-	*	
うち完全失業者	実数 (万人)	総数	169	15	16	16	17	47	9	47
		15～24歳	24	1	2	0	2	9	1	8
		25～34歳	42	4	4	0	6	11	3	15
		35～44歳	33	3	4	2	4	7	1	12
		45～54歳	32	4	4	5	2	8	3	6
		55～64歳	25	2	2	5	2	8	1	5
		65歳以上	14	0	1	4	1	4	1	2
	男	総数	100	10	5	12	12	28	7	25
		15～24歳	13	0	1	-	1	5	1	4
		25～34歳	24	3	1	0	4	6	2	8
		35～44歳	18	2	1	1	3	5	1	6
		45～54歳	19	3	1	3	2	4	2	4
		55～64歳	16	2	1	4	1	4	1	2
		65歳以上	10	0	1	3	0	3	1	1
	女	総数	69	5	11	4	5	19	2	22
		15～24歳	11	1	1	0	1	4	-	4
		25～34歳	17	1	3	-	1	5	1	7
		35～44歳	15	1	3	1	1	2	0	6
		45～54歳	14	2	3	2	1	4	1	3
		55～64歳	9	1	1	1	0	4	0	2
		65歳以上	3	-	0	1	0	1	-	1
割合 (%)	総数	-	9.0	9.6	9.6	10.2	28.1	5.4	28.1	
	15～24歳	-	4.3	8.7	-	8.7	39.1	4.3	34.8	
	25～34歳	-	9.3	9.3	-	14.0	25.6	7.0	34.9	
	35～44歳	-	9.1	12.1	6.1	12.1	21.2	3.0	36.4	
	45～54歳	-	12.5	12.5	15.6	6.3	25.0	9.4	18.8	
	55～64歳	-	8.0	8.0	20.0	8.0	32.0	4.0	20.0	
	65歳以上	-	-	7.7	30.8	7.7	30.8	7.7	15.4	
男	総数	-	10.1	5.1	12.1	12.1	28.3	7.1	25.3	
	15～24歳	-	-	8.3	-	8.3	41.7	8.3	33.3	
	25～34歳	-	12.5	4.2	-	16.7	25.0	8.3	33.3	
	35～44歳	-	10.5	5.3	5.3	15.8	26.3	5.3	31.6	
	45～54歳	-	15.8	5.3	15.8	10.5	21.1	10.5	21.1	
	55～64歳	-	13.3	6.7	26.7	6.7	26.7	6.7	13.3	
	65歳以上	-	-	*	*	-	*	*	*	
女	総数	-	7.4	16.2	5.9	7.4	27.9	2.9	32.4	
	15～24歳	-	9.1	9.1	-	9.1	36.4	-	36.4	
	25～34歳	-	5.6	16.7	-	5.6	27.8	5.6	38.9	
	35～44歳	-	7.1	21.4	7.1	7.1	14.3	-	42.9	
	45～54歳	-	12.5	18.8	12.5	6.3	25.0	6.3	18.8	
	55～64歳	-	*	*	*	-	*	-	*	
	65歳以上	-	-	-	*	-	*	-	*	

注) 1. 「失業者」は、2018年1～3月期から集計を開始した。
2. 割合は、内訳の合計に占める割合を示す。

第 2-8 表 前職の雇用形態、年齢階級別過去 1 年間に離職した失業者数^{注 2}

2018年 1～3 月期平均

		役員を除く 雇用者	正規の 職員・従業員	非正規の 職員・従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣 事業所の 派遣社員	契約社員・ 嘱託	その他	
失 業 者	実数 (万人)	総 数	66	28	38	23	5	8	1
		15～24歳	8	4	5	4	-	1	-
		25～34歳	18	7	10	6	3	2	0
		35～44歳	13	5	8	6	1	1	-
		45～54歳	12	6	6	4	1	1	0
		55～64歳	10	5	6	3	1	2	0
	65歳以上	5	1	4	1	0	3	0	
う ち 完 全	実数 (万人)	総 数	62	28	35	21	5	7	1
		15～24歳	8	4	4	4	-	1	-
		25～34歳	17	7	10	5	3	2	0
		35～44歳	13	5	8	6	1	1	-
		45～54歳	11	6	5	3	1	1	0
		55～64歳	9	4	5	3	1	2	0
	65歳以上	4	1	3	1	0	2	0	
失 業 者	対 前 年 同 期 増 減 (万人)	総 数	-4	-2	0	1	-2	0	0
		15～24歳	0	0	0	2	-1	1	0
		25～34歳	2	-2	4	2	1	1	0
		35～44歳	-2	-2	-1	2	-1	-1	0
		45～54歳	0	1	-1	-1	0	0	0
		55～64歳	-1	1	-2	-1	0	0	0
	65歳以上	-2	-1	-1	-1	-1	0	0	

注) 1. 「失業者」は、2018年 1～3 月期から集計を開始した。

2. 「離職した失業者」とは、前職のある失業者のうち、前職をやめたことを理由として求職している者

第 3-1 表 就業希望の有無，年齢階級別非労働力人口

年 月	非労働力人口	就業希望者							就業内定者	就業非希望者	うち 65歳以上		
		15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上						
実 数 (万 人)	男女計	2018年 1～3月	4315	337	56	59	81	50	43	48	105	3861	2629
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											
男女計	男	2018年 1～3月	1564	93	26	10	9	9	12	28	54	1413	993
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											
男女計	女	2018年 1～3月	2751	244	30	49	72	42	31	20	51	2449	1636
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											

注) 2018年1～3月期から，未活用労働指標の作成を開始したことに伴い，就業状態を未活用労働を含む区分に変更した。
そのため，「非労働力人口」の定義は2017年10～12月期までとは異なる。

第 3-2 表 非求職理由別就業希望の非労働力人口

年 月	就業希望者	適当な仕事がありそうにない						出産・育児のため	介護・看護のため	健康上の理由のため	その他		
		総数	近くに仕事がありそうにない	自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	今の景気や季節では希望の仕事がありそうにない	その他						
実 数 (万 人)	男女計	2018年 1～3月	337	94	16	16	32	5	25	81	25	57	72
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											
男女計	男	2018年 1～3月	93	32	7	6	6	2	11	-	5	23	30
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											
男女計	女	2018年 1～3月	244	63	10	9	26	4	14	81	20	35	42
		4～6月											
		7～9月											
		10～12月											

注) 2018年1～3月期から，未活用労働指標の作成を開始したことに伴い，就業状態を未活用労働を含む区分に変更した。
そのため，「非労働力人口」の定義は2017年10～12月期までとは異なる。

第 4 - 1 表 年 齡 階 級 別

年 月	男 女 計							総数	15~24歳	
	総数	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上			
未活用労働指標 1 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	2.7	4.9	3.8	2.4	2.3	2.3	1.9	2.8	5.5
未活用労働指標 2 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	5.3	9.6	5.9	5.3	4.7	4.6	4.1	3.9	9.9
未活用労働指標 3 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	3.3	5.7	4.1	2.8	2.5	2.6	3.5	3.2	6.2
未活用労働指標 4 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	5.9	10.4	6.3	5.7	5.0	4.9	5.7	4.3	10.5
未活用労働補助指標 1 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	0.7	0.5	0.7	0.4	0.6	1.1	0.8	0.8	0.7
未活用労働補助指標 2 (%)	2018年 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	2.7	5.1	3.8	2.4	2.3	2.3	1.9	2.8	5.5

注) 1. 未活用労働指標は、2018年1~3月期から作成を開始した。

2. 「未活用労働指標 1」 (%) = 失業者 ÷ 労働力人口 × 100

3. 「未活用労働指標 2」 (%) = (失業者 + 追加就労希望就業者) ÷ 労働力人口 × 100

4. 「未活用労働指標 3」 (%) = (失業者 + 潜在労働力人口) ÷ (労働力人口 + 潜在労働力人口) × 100

5. 「未活用労働指標 4」 (%) = (失業者 + 追加就労希望就業者 + 潜在労働力人口) ÷ (労働力人口 + 潜在労働力人口) × 100

6. 「未活用労働補助指標 1」 (%) = 非自発の失業者 ÷ 労働力人口 × 100

7. 「未活用労働補助指標 2」 (%) = (失業者 + 拡張求職者) ÷ (労働力人口 + 拡張求職者) × 100

未 活 用 勞 働 指 標

男					女						
25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
3.9	2.3	2.2	2.4	2.4	2.7	4.7	3.6	2.6	2.3	2.2	1.2
4.8	2.9	2.7	3.6	4.1	7.1	9.7	7.3	8.5	7.2	6.0	3.8
4.2	2.4	2.3	2.5	3.9	3.4	5.7	4.0	3.4	2.7	2.8	2.9
5.1	3.0	2.8	3.7	5.6	7.8	10.7	7.6	9.2	7.6	6.5	5.5
0.8	0.4	0.7	1.3	1.0	0.5	0.4	0.6	0.5	0.6	0.8	0.6
3.9	2.3	2.2	2.4	2.4	2.7	5.0	3.6	2.6	2.3	2.2	1.2

第4-2表 年齢階級別未活用労働指標を構成する関連指標

2018年1～3月期平均

		15歳以上人口	労働力人口					非労働力人口					
			労働力人口	就業者	うち追加就労希望就業者	失業者	うち完全失業者	うち非自発的失業者	非労働力人口	うち潜在労働力人口	拡張求職者	就業可能非求職者	
実数 (万人)	男女計	総数	11077	6762	6578	177	184	169	46	4315	37	2	35
		15～24歳	1216	552	525	26	27	24	3	664	5	1	4
		25～34歳	1323	1162	1118	25	44	42	8	161	4	0	4
		35～44歳	1706	1482	1446	43	36	33	6	224	6	0	6
		45～54歳	1772	1549	1514	38	35	32	10	223	4	0	4
		55～64歳	1528	1170	1144	27	27	25	13	358	4	0	4
		65歳以上	3532	848	832	19	16	14	7	2685	14	0	14
	男	総数	5345	3781	3676	44	105	100	30	1564	15	1	14
		15～24歳	623	274	259	12	15	13	2	349	2	0	2
		25～34歳	674	641	616	6	25	24	5	33	2	0	2
		35～44歳	864	833	814	5	19	18	3	31	1	-	1
		45～54歳	893	855	837	4	19	19	6	37	1	-	1
		55～64歳	758	668	652	8	16	16	9	90	1	-	1
65歳以上		1534	510	498	9	12	10	5	1024	8	0	7	
女	総数	5732	2982	2902	133	80	69	16	2751	22	2	20	
	15～24歳	592	278	265	14	13	11	1	314	3	1	2	
	25～34歳	649	521	502	19	19	17	3	128	2	0	2	
	35～44歳	842	649	631	38	17	15	3	194	5	0	5	
	45～54歳	879	694	678	34	16	14	4	185	3	0	3	
	55～64歳	771	502	491	19	11	9	4	268	3	0	3	
	65歳以上	1998	338	334	9	4	3	2	1660	6	-	6	

- 注) 1. 「追加就労希望就業者」とは、就業時間が週35時間未満の就業者のうち、就業時間の追加を希望しており、追加できる者
 2. 「非自発的失業者」とは、失業者のうち、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により失業した深刻度の高い者
 3. 「潜在労働力人口」とは、「拡張求職者」と「就業可能非求職者」を合わせたもの
 4. 「拡張求職者」とは、1か月以内に求職活動を行っており、すぐではないが、2週間以内に就業できる者
 5. 「就業可能非求職者」とは、1か月以内に求職活動を行っていないが、就業を希望しており、すぐに就業できる者

[労働力調査 平成30年度(2018年度)公表予定日]

基本集計		詳細集計	
調査月	公表予定日	調査月	公表予定日
2018年3月分, 1～3月期平均(*) 及び2017年度平均	2018年4月27日(金)	2018年1～3月期平均	2018年5月11日(金)
4月分(**)	5月29日(火)		
5月分	6月29日(金)		
6月分及び 4～6月期平均(*)	7月31日(火)	4～6月期平均	8月7日(火)
7月分(**)	8月31日(金)		
8月分	9月28日(金)		
9月分及び 7～9月期平均(*)	10月30日(火)	7～9月期平均	11月6日(火)
10月分(**)	11月30日(金)		
11月分	12月28日(金)		
12月分, 10～12月期平均(*) 及び2018年平均(*)	2019年2月1日(金)	10～12月期平均 及び2018年平均	2019年2月15日(金)
2019年1月分(**)	3月1日(金)		
2月分	3月29日(金)		

注) (*)の結果公表時には地域別結果, (**)の結果公表時には都道府県別結果(モデル推計値)も同時公表

<労働力調査の集計区分>

基本集計・・・基礎調査票から集計される事項について公表

詳細集計・・・主として特定調査票から集計される事項について公表

※調査票については、以下のURLを参照してください。

(基礎調査票) <https://www.stat.go.jp/data/roudou/pdf/bq2018.pdf>

(特定調査票) <https://www.stat.go.jp/data/roudou/pdf/sq2018.pdf>

<内容に関する問合せ先>

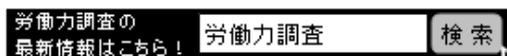


総務省統計局統計調査部労働力人口統計室

審査発表第一係・就業動向指標第一係

電話 03(5273)1162

FAX 03(5273)1184



ホームページURL

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/index.html>

この冊子は、次のURLからダウンロードできます。

(基本集計)

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/index.html>

(詳細集計)

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/4hanki/dt/index.html>

政府統計の総合窓口(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp>

Website (in English)

<https://www.stat.go.jp/english/data/roudou/index.html>

Summary of the latest quarterly (in English)

<https://www.stat.go.jp/english/data/roudou/results/quarter/dt/index.html>

Portal Site of Official Statistics of Japan (in English)

<https://www.e-stat.go.jp/en/>

*結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。

メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。

<https://www.stat.go.jp/>

*労働力調査の詳細については、『労働力調査の解説』を御参照ください。

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/10.html>

*統計データを引用・転載する場合には、出典(府省名、統計調査名)の表記をお願いします。